



鶴見大学・鶴見大学短期大学部 卒業時アンケート調査

2019年度 調査報告書

2020年3月

鶴見大学・鶴見大学短期大学部

目次



1. 調査の目的
2. 実施状況
3. 設問について
4. 集計結果
 1. 5段階評価の平均
 2. DPの達成状況
 3. 回答の分布と自由記述



平成28年度より、鶴見大学・鶴見大学短期大学部では、主に学生の学修成果を測定することを目的として、卒業時にアンケートを実施することにいたしました。

本調査の集計結果は、本学学生の学修成果の傾向を把握するだけでなく、各関係部署において学生を支援する体制を整えるために利用されます。

2. 実施状況



2.1. 調査項目

2019年度全学教学マネジメント改革プロジェクト会議にて合意済みの共通調査項目を使用。集計作業を総合企画部IR推進課で実施。

2.2. 調査方法

学習支援システムmanabaのアンケート機能を利用。

2016～2018年は卒業式当日に紙で実施。2019年度は卒業式中止に伴う代替措置。

2.3. 調査日

2020年3月6日～2020年3月14日 23時00分

2.4. 調査対象者

文学部、歯学部、短期大学部 卒業生

文学研究科、歯学研究科、短期大学部専攻科 修了生



2.5. 実施結果

学習支援システムmanabaのみ回答を受け付けたため、回収率は全体で14.7%（2018年度97.8%）であった。卒業式中止に伴い、3/6に鶴見大学ポータル、3/10にホームページでの告知のみで学生に周知する期間がなく、非常に低い回答率となった。このため、今回のアンケート結果は参考値に留め、評価は行わない。

回答率:	(人)	(人)	(%)
	回答者数	卒業者数	回答率
①日本文学科	12	74	16.2%
②英語英米文学科	14	77	18.2%
③文化財学科	2	38	5.3%
④ドキュメンテーション学科	22	50	44.0%
⑤歯学科	13	91	14.3%
⑥保育科	18	180	10.0%
⑦歯科衛生科	14	138	10.1%
⑧専攻科保育専攻	0	16	0.0%
⑨専攻科福祉専攻	0	2	0.0%
⑩文学研究科	3	3	100.0%
⑪歯学研究科	1	6	16.7%
合計	99	675	14.7%

3. 設問について



以下の内容とした。

1. 記名
2. 所属学科
3. 大学の満足度
4. 大学に最も当てはまると思うもの（環境、授業、学生生活全般）
5. 入学時と比べて身についたこと（学修成果）
6. 本学への意見や後輩へのアドバイス（自由記述）

manabaで実施のため、全て記名されているのと同様であった。Webで実施のため、設問3～5の選択肢に「6 回答しない」を追加し、集計からは除外した。（用紙で○を付けていないものとみなす）

2020年3月吉日
鶴見大学・鶴見大学短期大学部

卒業生対象

証書授与会場で例年実施している。下記の卒業時アンケートと同等になります。

1. 学籍番号: _____ 氏名: _____

2. 所属学科 (①日本文学科 ②英語英米文学科 ③文化財学科 ④ドキュメンテーション学科
⑤歯学科 ⑥保育科 ⑦歯科衛生科 ⑧専攻科保育専攻 ⑨専攻科福祉専攻
⑩文学研究科 ⑪歯学研究科)

3. あてはまるものに○をしてください。 不満足 ← 満足

本学卒業あたり、あなたほどの程度満足していますか。	1	2	3	4	5
---------------------------	---	---	---	---	---

4. 本学にあてはまるものに○をしてください。 あてはまらない ← あてはまる

① 静かな学修環境がある。	1	2	3	4	5
② 仏教・禅の精神を身近に感じる。	1	2	3	4	5
③ 幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	1	2	3	4	5
④ 専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	1	2	3	4	5
⑤ 少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	1	2	3	4	5
⑥ 実習・インターンシップなどのグループ学習が充実している。	1	2	3	4	5
⑦ キャリア形成・就職支援が充実している。	1	2	3	4	5
⑧ 課外活動が充実している。	1	2	3	4	5
⑨ キャンパスの施設・設備が充実している。	1	2	3	4	5
⑩ 優れた先生・熱心な先生に出会える。	1	2	3	4	5
⑪ たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	1	2	3	4	5
⑫ オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。	1	2	3	4	5

5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。 身につけていない ← 身につけている

① 1つのものを複数の視点から考える力。	1	2	3	4	5
② 自分の役割ややるべきことを認識する力。	1	2	3	4	5
③ 自然分け隔てなく思いやる心。	1	2	3	4	5
④ 意見の違いや立場の違いを理解する力。	1	2	3	4	5
⑤ 自分の意見を分かりやすく伝える力。	1	2	3	4	5
⑥ 相手の意見を丁寧に聞く力。	1	2	3	4	5
⑦ 物事に進んで取り組む力。	1	2	3	4	5
⑧ 目標を設定して確実に行動する力。	1	2	3	4	5
⑨ 学び続ける気持ちと姿勢。	1	2	3	4	5
⑩ 専門的な知識・技能を実践に活かす力。	1	2	3	4	5
⑪ 他人に働きかけ巻き込む力。	1	2	3	4	5
⑫ 現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	1	2	3	4	5
⑬ 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	1	2	3	4	5

6. 最後に本学へのご意見や後輩へのアドバイス等を自由にご記入ください。



Q3. 本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。

1（不満）・2・3・4・5（満足）から1つ選択。

Q4. 本学にあてはまるものに○をしてください。

1（あてはまらない）・2・3・4・5（あてはまる）からそれぞれ1つ選択。

- ①静かな学修環境がある。
- ②仏教・禅の精神を身近に感じる。
- ③幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。
- ④専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。
- ⑤少人数・ゼミ形式の授業が充実している。
- ⑥実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。
- ⑦キャリア形成・就職支援が充実している。
- ⑧課外活動が充実している。
- ⑨キャンパスの施設・設備が充実している。
- ⑩優れた先生・熱心な先生に出会える。
- ⑪たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。
- ⑫オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。



Q5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。

1（あてはまらない）・2・3・4・5（あてはまる）からそれぞれ1つ選択。

- ①1つのものごとを複数の視点から考える力。
- ②自分の役割ややるべきことを認識する力。
- ③自他分け隔てなく思いやる心。
- ④意見の違いや立場の違いを理解する力。
- ⑤自分の意見を分かりやすく伝える力。
- ⑥相手の意見を丁寧に聞く力。
- ⑦物事に進んで取り組む力。
- ⑧目標を設定して確実に行動する力。
- ⑨学び続ける気持ちと姿勢。
- ⑩専門的な知識・技能を実践に活かす力。
- ⑪他人に働きかけ巻き込む力。
- ⑫現状を分析し目的や課題を明らかにする力。
- ⑬課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。

4. 集計結果（平均値）



卒業時アンケート調査 平均点 ※水色部分は5段階評価中4点以上を示す ※橙色部分は5段階評価中3点未満を示す	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑩	⑪
	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	ト・キョメンテ ション学科	歯学科	保育科	歯科衛生科	文学研究科	歯学研究科
Q3. 本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。	3.83	3.50	3.00	3.86	3.18	2.41	3.07	4.67	3.00
Q4. 本学にあてはまるものに○をしてください。									
① 静かな学修環境がある。	3.18	3.29	4.50	3.76	3.15	3.50	3.54	3.67	3.00
② 仏教・禅の精神を身近に感じる。	3.50	2.29	3.50	2.95	2.42	3.11	3.09	3.33	5.00
③ 幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	3.50	3.00	3.50	3.85	2.45	3.50	3.46	4.67	3.00
④ 専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	3.92	3.00	4.50	4.38	4.15	4.11	3.57	4.33	3.00
⑤ 少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	3.58	3.29	4.50	3.43	1.29	3.07	2.64	5.00	3.00
⑥ 実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。	3.18	2.57	2.50	3.20	2.36	3.31	2.92	4.00	3.00
⑦ キャリア形成・就職支援が充実している。	4.00	3.21	5.00	4.05	2.00	4.06	3.38	4.67	3.00
⑧ 課外活動が充実している。	3.09	2.71	3.00	2.92	2.33	3.07	3.17	3.00	3.00
⑨ キャンパスの施設・設備が充実している。	3.08	2.21	4.50	2.95	2.46	3.50	2.64	4.67	4.00
⑩ 優れた先生・熱心な先生に出会える。	3.67	3.07	4.00	4.00	3.46	3.35	3.71	4.67	2.00
⑪ たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	3.55	2.64	3.00	3.05	3.46	3.44	2.86	4.33	3.00
⑫ オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。	3.67	2.93	3.00	3.44	2.25	3.06	3.33	4.67	3.00
Q5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。									
① 1つものごとを複数の視点から考える力。	3.50	3.29	3.50	3.42	3.55	3.39	3.50	4.33	3.00
② 自分の役割ややるべきことを認識する力。	3.50	3.07	4.00	3.37	3.55	3.44	3.85	5.00	2.00
③ 自他分け隔てなく思いやる心。	3.25	3.36	3.50	3.53	3.45	3.78	3.85	4.00	2.00
④ 意見の違いや立場の違いを理解する力。	3.58	3.50	3.50	3.70	3.75	3.72	3.85	4.67	2.00
⑤ 自分の意見を分かりやすく伝える力。	3.33	3.07	3.00	3.20	3.27	3.44	3.77	4.33	3.00
⑥ 相手の意見を丁寧に聞く力。	3.67	3.64	4.00	3.75	3.83	3.83	3.67	4.67	3.00
⑦ 物事に進んで取り組む力。	3.42	3.36	3.50	3.53	3.50	3.76	3.85	4.33	3.00
⑧ 目標を設定して確実に行動する力。	3.75	2.93	3.50	3.58	3.58	3.53	3.67	5.00	3.00
⑨ 学び続ける気持ちと姿勢。	3.58	3.36	3.50	3.47	3.75	3.82	4.00	4.67	3.00
⑩ 専門的な知識・技能を実践に活かす力。	3.50	3.36	4.50	3.74	3.85	3.71	4.08	4.67	3.00
⑪ 他人に働きかけ巻き込む力。	3.00	2.64	3.50	2.82	3.18	3.47	3.54	3.67	2.00
⑫ 現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	3.58	3.07	3.50	3.37	3.36	3.29	3.85	4.33	3.00
⑬ 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	3.42	2.93	4.00	3.26	3.44	3.41	3.46	4.00	3.00

4. 集計結果（2018年度との比較）



卒業時アンケート調査 平均点 ※緑色部分は前年度比プラスを示す	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑩	⑪
	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	ト・キョメンテ ション学科	歯学科	保育科	歯科衛生科	文学研究科	歯学研究科
Q3. 本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。	-0.24	-0.59	-0.76	-0.24	-0.51	-1.87	-0.65	0.42	-1.67
Q4. 本学にあてはまるものに○をしてください。									
① 静かな学修環境がある。	-0.50	-0.39	0.93	-0.10	-0.33	-0.34	0.03	-0.83	-1.36
② 仏教・禅の精神を身近に感じる。	-0.10	-1.54	-0.19	-0.47	-0.60	-0.74	-0.14	-0.92	0.91
③ 幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	-0.15	-0.71	-0.32	0.04	-0.75	-0.35	0.04	0.67	-1.18
④ 専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	0.11	-0.67	0.26	0.09	0.49	-0.02	-0.06	-0.42	-1.27
⑤ 少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	-0.16	-0.83	0.46	-0.32	-1.46	-0.33	-0.33	0.25	-0.82
⑥ 実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。	-0.16	-1.15	-1.52	-0.37	-0.89	-0.62	-0.44	-0.50	-1.00
⑦ キャリア形成・就職支援が充実している。	0.19	-0.80	1.12	-0.03	-1.06	-0.12	-0.13	0.67	-0.91
⑧ 課外活動が充実している。	-0.01	-0.61	-0.51	-0.34	-0.67	-0.49	0.01	-0.50	-0.73
⑨ キャンパスの施設・設備が充実している。	-0.09	-0.98	1.15	-0.48	-0.66	-0.14	-0.61	0.92	0.00
⑩ 優れた先生・熱心な先生に出会える。	-0.19	-0.88	0.27	-0.02	-0.23	-0.47	0.09	-0.33	-2.18
⑪ たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	-0.03	-1.04	-0.63	-0.54	-0.12	-0.40	-0.61	-0.17	-1.36
⑫ オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。(新規)									
Q5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。									
① 1つものごとを複数の視点から考える力。	-0.22	-0.46	-0.32	-0.30	0.11	-0.49	0.04	-0.17	-1.18
② 自分の役割ややるべきことを認識する力。	-0.15	-0.73	0.24	-0.49	-0.04	-0.55	0.25	0.75	-2.09
③ 自他分け隔てなく思いやる心。	-0.45	-0.54	-0.13	-0.14	-0.05	-0.26	0.26	-0.50	-2.18
④ 意見の違いや立場の違いを理解する力。	-0.26	-0.37	-0.19	-0.18	0.25	-0.34	0.22	0.42	-2.18
⑤ 自分の意見を分かりやすく伝える力。	-0.47	-0.52	-0.35	-0.17	-0.14	-0.33	0.32	0.58	-1.09
⑥ 相手の意見を丁寧に聞く力。	-0.20	-0.23	0.31	-0.09	0.26	-0.27	0.04	-0.33	-1.18
⑦ 物事に進んで取り組む力。	-0.29	-0.44	-0.11	-0.22	-0.02	-0.21	0.21	-0.17	-1.18
⑧ 目標を設定して確実に行動する力。	0.14	-0.84	0.07	-0.09	0.00	-0.36	0.08	0.50	-1.09
⑨ 学び続ける気持ちと姿勢。	-0.01	-0.40	-0.01	-0.21	0.19	-0.11	0.39	-0.08	-1.18
⑩ 専門的な知識・技能を実践に活かす力。	-0.12	-0.16	0.85	-0.15	0.20	-0.26	0.45	0.17	-1.36
⑪ 他人に働きかけ巻き込む力。	-0.39	-0.81	0.32	-0.63	-0.26	-0.32	0.12	-0.33	-2.00
⑫ 現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	0.03	-0.55	0.05	-0.34	-0.18	-0.48	0.39	0.08	-1.18
⑬ 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	-0.16	-0.62	0.57	-0.48	-0.06	-0.42	0.01	0.25	-1.27

4. 集計結果（学科毎の上位下位5項目から分かる強み・弱み）



卒業時アンケート調査 平均点	① 日本文学	② 英語英米文学	③ 文化財学	④ ト・キュメンター シヨン学科	⑤ 歯学科	⑥ 保育科	⑦ 歯科衛生科	⑩ 文学研究科	⑪ 歯学研究科
※緑色部分は各学科の上位5項目を示す ※赤色部分は各学科の下位5項目を示す									
Q3. 本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。	3.83	3.50	3.00	3.86	3.18	2.41	3.07	4.67	3.00
Q4. 本学にあてはまるものに○をしてください。									
① 静かな学修環境がある。	3.18	3.29	4.50	3.76	3.15	3.50	3.54	3.67	3.00
② 仏教・禅の精神を身近に感じる。	3.50	2.29	3.50	2.95	2.42	3.11	3.09	3.33	5.00
③ 幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	3.50	3.00	3.50	3.85	2.45	3.50	3.46	4.67	3.00
④ 専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	3.92	3.00	4.50	4.38	4.15	4.11	3.57	4.33	3.00
⑤ 少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	3.58	3.29	4.50	3.43	1.29	3.07	2.64	5.00	3.00
⑥ 実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。	3.18	2.57	2.50	3.20	2.36	3.31	2.92	4.00	3.00
⑦ キャリア形成・就職支援が充実している。	4.00	3.21	5.00	4.05	2.00	4.06	3.38	4.67	3.00
⑧ 課外活動が充実している。	3.09	2.71	3.00	2.92	2.33	3.07	3.17	3.00	3.00
⑨ キャンパスの施設・設備が充実している。	3.08	2.21	4.50	2.95	2.46	3.50	2.64	4.67	4.00
⑩ 優れた先生・熱心な先生に出会える。	3.67	3.07	4.00	4.00	3.46	3.35	3.71	4.67	2.00
⑪ たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	3.55	2.64	3.00	3.05	3.46	3.44	2.86	4.33	3.00
⑫ オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。	3.67	2.93	3.00	3.44	2.25	3.06	3.33	4.67	3.00
Q5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。									
① 1つものごとを複数の視点から考える力。	3.50	3.29	3.50	3.42	3.55	3.39	3.50	4.33	3.00
② 自分の役割ややるべきことを認識する力。	3.50	3.07	4.00	3.37	3.55	3.44	3.85	5.00	2.00
③ 自他分け隔てなく思いやる心。	3.25	3.36	3.50	3.53	3.45	3.78	3.85	4.00	2.00
④ 意見の違いや立場の違いを理解する力。	3.58	3.50	3.50	3.70	3.75	3.72	3.85	4.67	2.00
⑤ 自分の意見を分かりやすく伝える力。	3.33	3.07	3.00	3.20	3.27	3.44	3.77	4.33	3.00
⑥ 相手の意見を丁寧に聞く力。	3.67	3.64	4.00	3.75	3.83	3.83	3.67	4.67	3.00
⑦ 物事に進んで取り組む力。	3.42	3.36	3.50	3.53	3.50	3.76	3.85	4.33	3.00
⑧ 目標を設定して確実に行動する力。	3.75	2.93	3.50	3.58	3.58	3.53	3.67	5.00	3.00
⑨ 学び続ける気持ちと姿勢。	3.58	3.36	3.50	3.47	3.75	3.82	4.00	4.67	3.00
⑩ 専門的な知識・技能を実践に活かす力。	3.50	3.36	4.50	3.74	3.85	3.71	4.08	4.67	3.00
⑪ 他人に働きかけ巻き込む力。	3.00	2.64	3.50	2.82	3.18	3.47	3.54	3.67	2.00
⑫ 現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	3.58	3.07	3.50	3.37	3.36	3.29	3.85	4.33	3.00
⑬ 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	3.42	2.93	4.00	3.26	3.44	3.41	3.46	4.00	3.00

4. 集計結果（ディプロマ・ポリシーの達成度 1）



平成29年度改訂のディプロマ・ポリシーと、学修成果に関する設問を結びつけた。

卒業時アンケートとDP及び社会人基礎力 対応表

平成29年1月24日

全DP	文DP	歯DP	保DP	歯DP	設問	一言表現※	社会人基礎力			
1	ものごとを多面的に捉え、	広い世界認識に到達することができる。	広い教養と視野を持ち、	教育、保育、福祉、医療の各分野に 適応した生命尊重の思想や倫理観を 基盤として、	1	Q1	1つものごとを複数の視点から考える力	広い視野		
	深い洞察により					深い洞察力と倫理観を備えている。	深い自己洞察を行い、	周囲の人々や物事との関係性を理解する力	洞察力 (状況把握力)	チームワーク力
	世界と自分の関係を正しく認識することができる。					深い自己認識を備え	世界における自己の役割を位置づけることができる。	自己を正しく認識し、社会に貢献できる	Q2	自分の役割ややるべきことを認識する力
2	慈しみの心を起こし、	他者への豊かな共感を持つことができる。	感謝と慈愛の心を持って	子どもと寄り添い一つひとつの発達を援助できる。	2	Q3	自他分け隔てなく思いやる心	慈心		
	他者に寄り添い思いやることができる。					患者中心の医療を実施できる。	他者に共感できる。	Q4	意見の違いや立場の違いを理解する力	他者理解力(柔軟性)
						Q5	自分の意見をわかりやすく伝える力	発信力	チームワーク力	
						Q6	相手の意見を丁寧に聞く力	傾聴力	チームワーク力	
							社会のルールや人との約束を守る力	規律性	チームワーク力	
							ストレスの発生源に対応する力	ストレスコントロール力	チームワーク力	
3	主体性を持って、	自立した社会人となり、	主体的な研究能力を有し、問題点を発見し、解決できる。	保育に對して主体的かつ真摯に取り組む意欲をもっている。	3	Q7	新しい課題の解決を主体的にできる。	主体性	前に踏み出す力	
	積極的に挑戦を続けることができる。					積極的に生涯学び続けることができる。	科学的探究心を持ち、最新の医療知識・技能の習得に努め、	Q8	目標を設定して確実に行動する力	忍耐力 (実行力)
4	専門的な知識・技能を高め、	社会的な多様な問題解決に寄与できる。	実践に生かすことができる。	地域社会や家庭とかかわり、専門的知識・技能を磨いた保育者として、活動する姿勢を身につける。	4	Q9	学び続ける気持ちと姿勢	向上心		
	実践に生かすことができる。					医療現場で起こりうる事象や課題に適切な判断及び行動ができる。	Q10	専門的な知識・技能を実践に生かす力	専門的実践力	
						Q11	他人に働きかけ巻き込む力	働きかけ力	前に踏み出す力	
						Q12	現状を分析し目的や課題を明らかにする力	課題発見力	考え抜く力	
						Q13	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力	計画力	考え抜く力	
							新しい価値を生み出す力	創造力	考え抜く力	

※二重枠線内
経済産業省「社会人基礎力」

4. 集計結果（ディプロマ・ポリシーの達成度 2）



平成29年度改訂のディプロマ・ポリシーと、学修成果に関する設問を結びつけて集計し平均値を求めたところ、全ての学部学科において5段階評価中3以上（3.43～3.87）となった。（赤字は昨年度との差分）

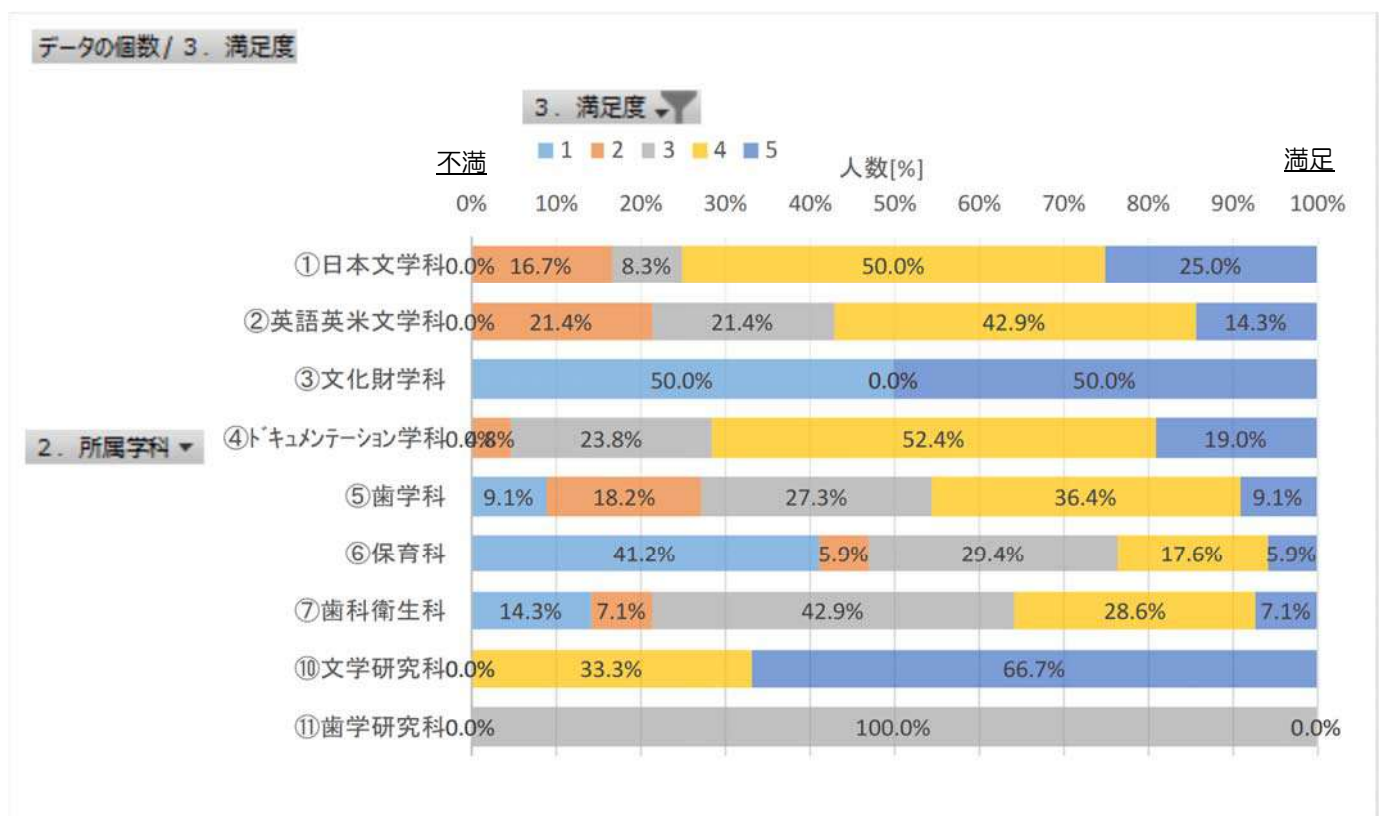
文学部DP			歯学部DP			保育科DP			歯科衛生科DP		
1	広い世界認識に到達することができる。	3.43 -0.32	1	広い教養と視野を持ち、深い洞察力と倫理観を備えている。	3.55 0.04	1	教育、保育、福祉、医療の各分野に通底した生命尊重の思想や倫理観を基盤にして、深い自己洞察を行い、世界における自己の役割を位置づけることができる。	3.42 -0.52	1	自己を正しく認識し、社会に貢献できる。	3.67 0.15
2	深い自己認識を備え他者への豊かな共感を持つことができる。	3.49 -0.28	2	感謝と慈愛の心を持って患者中心の医療を実施できる。	3.60 0.10	2	子どもと親に寄り添いつつ子どもの発達を援助できる。	3.72 -0.34	2	医療人として慈愛の心を持ち、他者に共感できる。	3.85 0.24
3	自立した社会人となり、積極的に生涯学び続けることができる。	3.46 -0.20	3	主体的な研究能力を有し、問題点を発見し、解決できる。	3.54 -0.01	3	保育に対して主体的かつ真摯に取り組む意欲をもっている。	3.65 -0.29	3	新しい課題の解決を主体的にできる。	3.76 0.15
4	社会の多様な問題解決に寄与できる。	3.77 0.11	4	科学的探究心を持ち、最新の医療知識・技能の習得に努め、実践に生かすことができる。	3.80 0.19	4	感謝と思いやりの心をもって地域社会や家庭とかかわり、専門的知識・技能を備えた保育者として、活動する姿勢を身につける。	3.77 -0.21	4	他の医療に関わる専門家との協働・連携をはかることができる。医療現場で起こりうる事象や課題に適切な判断及び行動ができる。	3.87 0.32

※赤字は昨年度の値との差分

[分布] Q3. 本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。



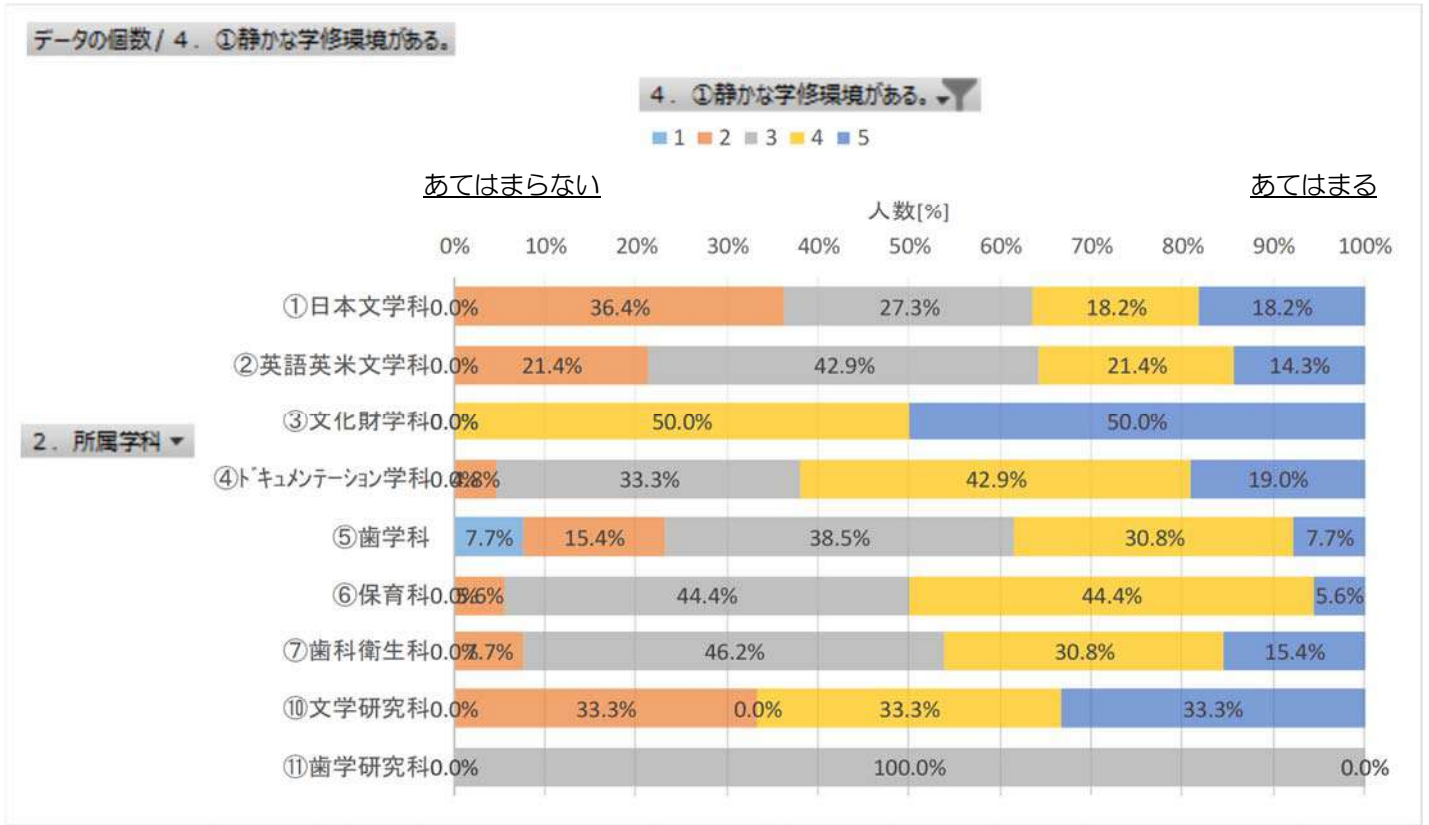
1（不満）～5（満足）の5段階で評価した結果を以下に示す。



[分布] Q4. ①静かな学修環境がある。



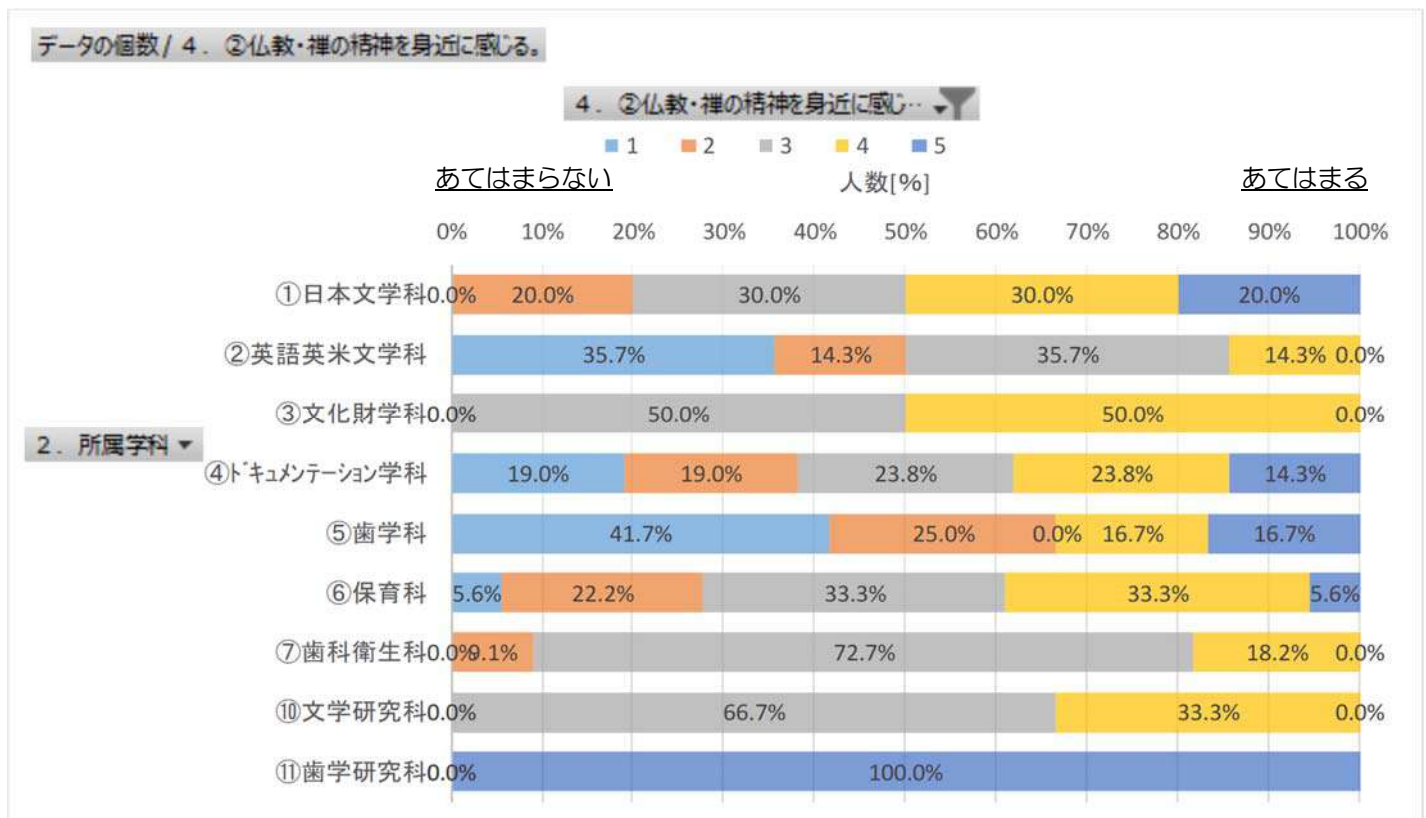
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



[分布] Q4. ②仏教・禅の精神を身近に感じる。



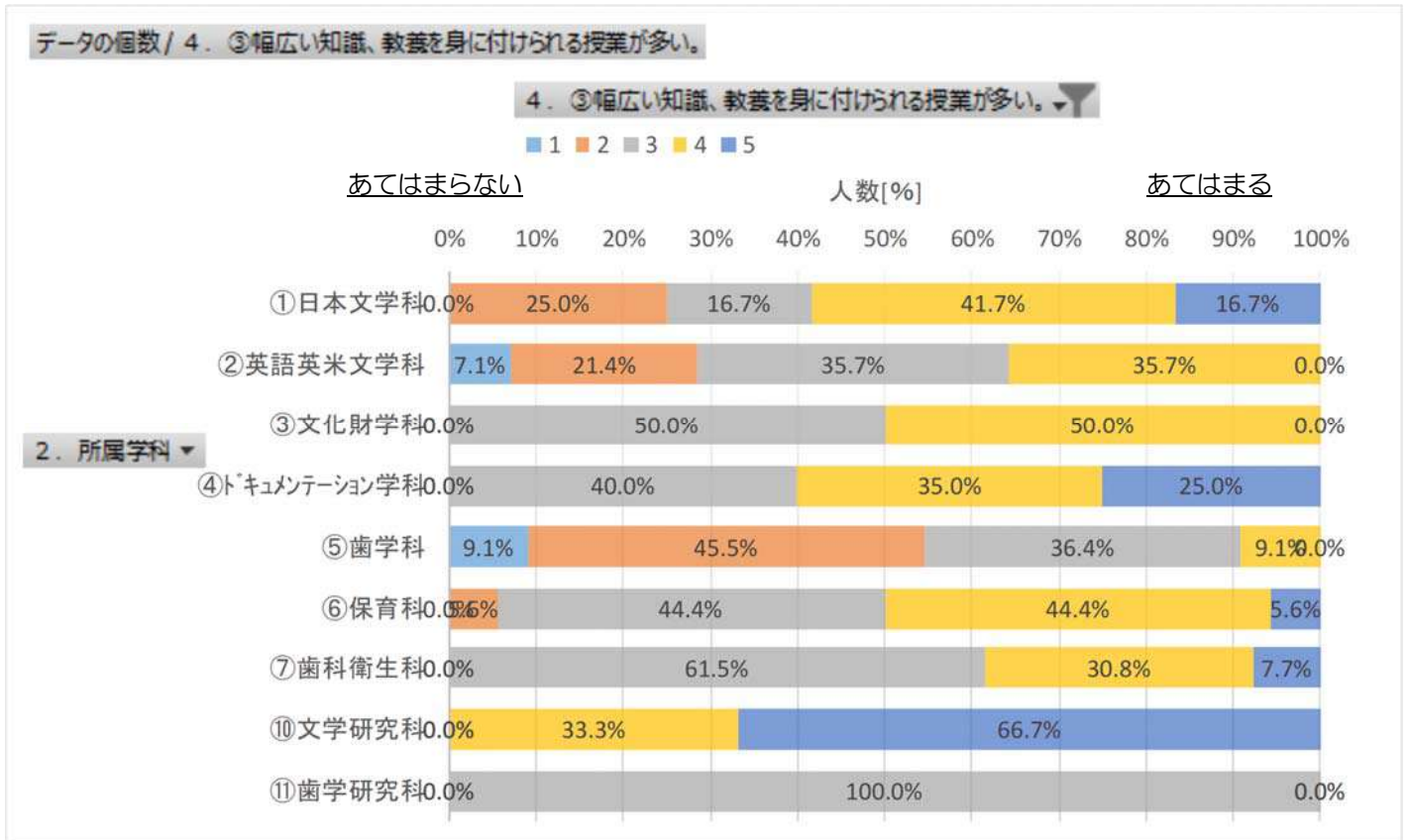
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



[分布] Q4. ③幅広い知識、教養を身に付けられる授業が多い。



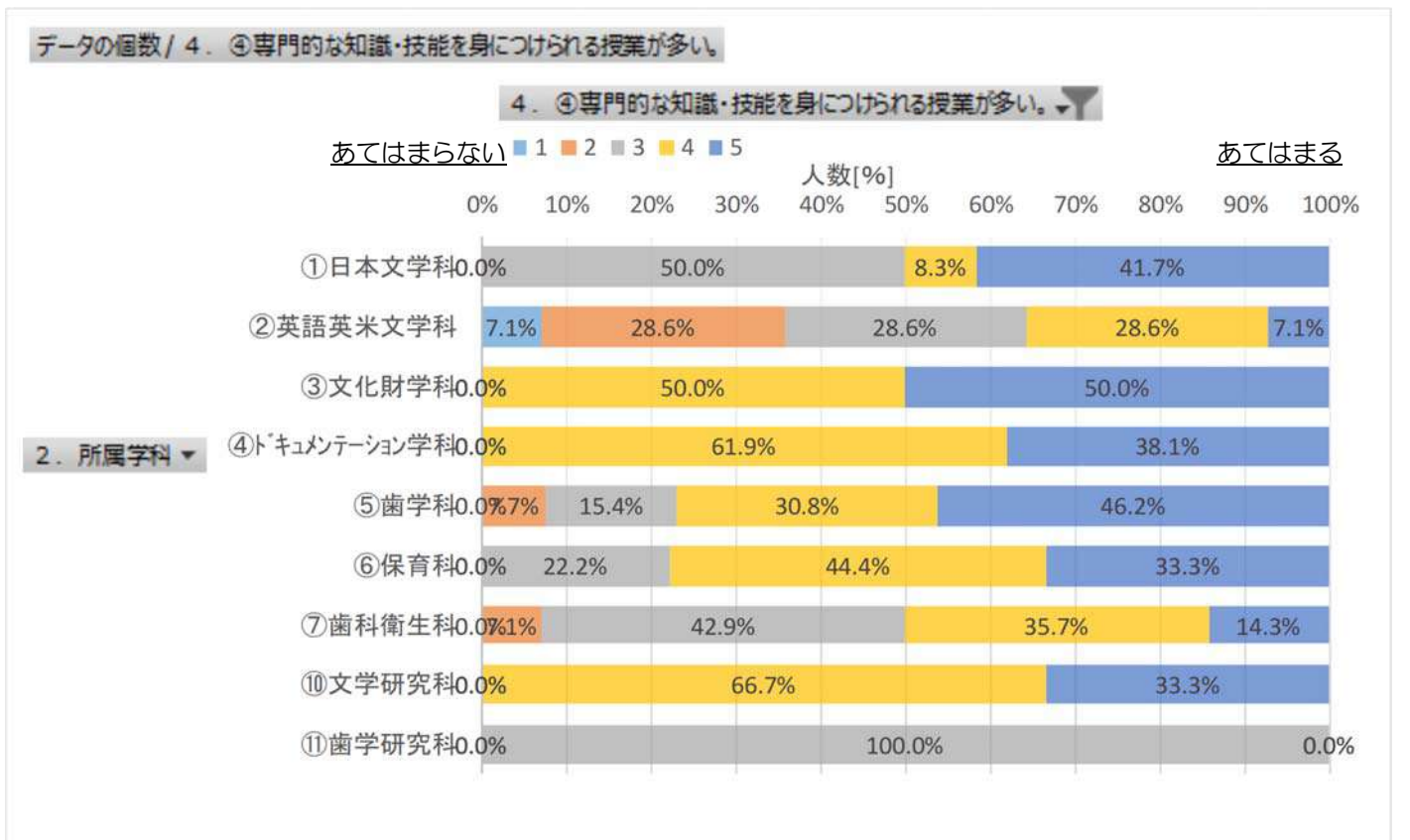
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



[分布] Q4. ④専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。

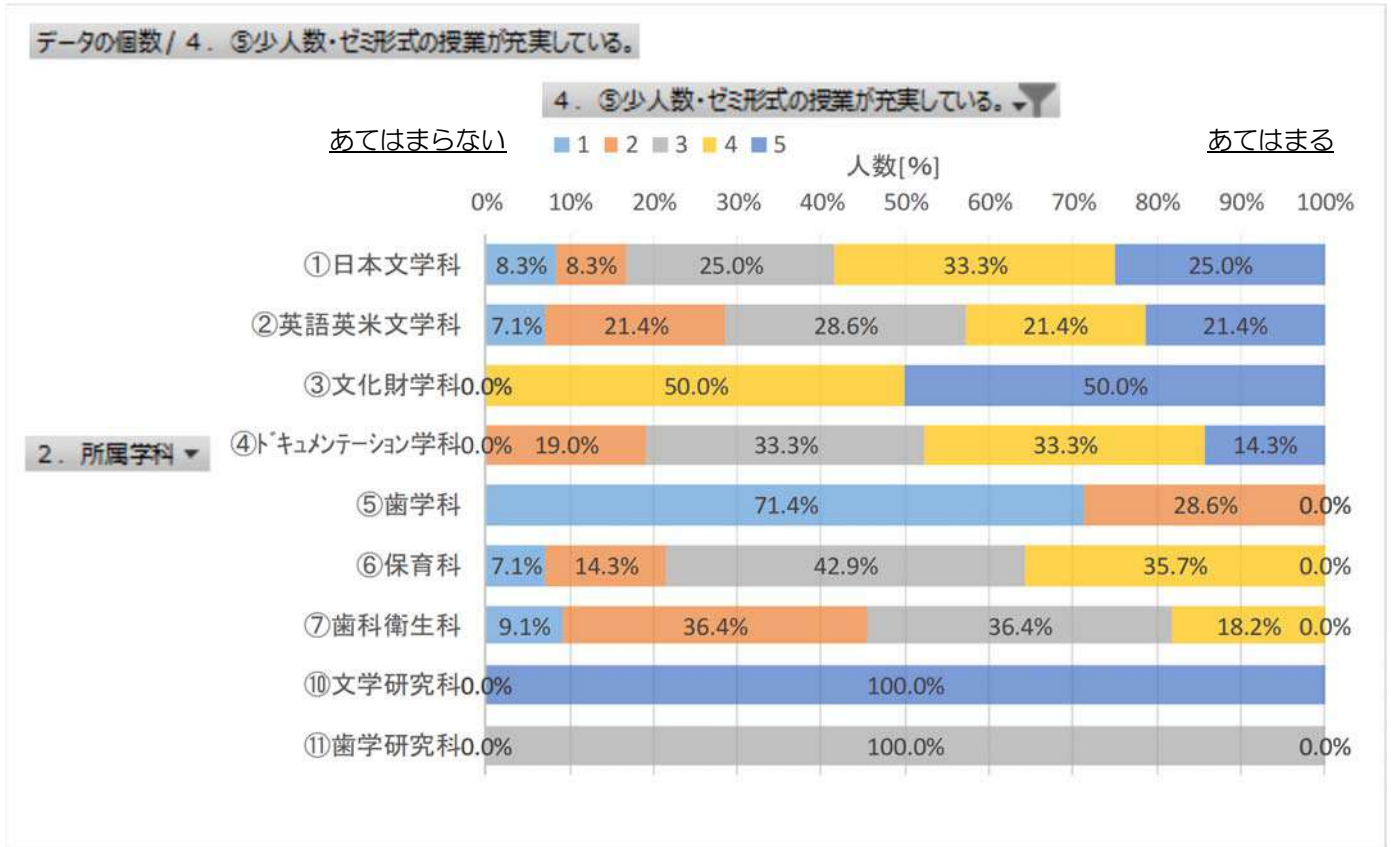


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

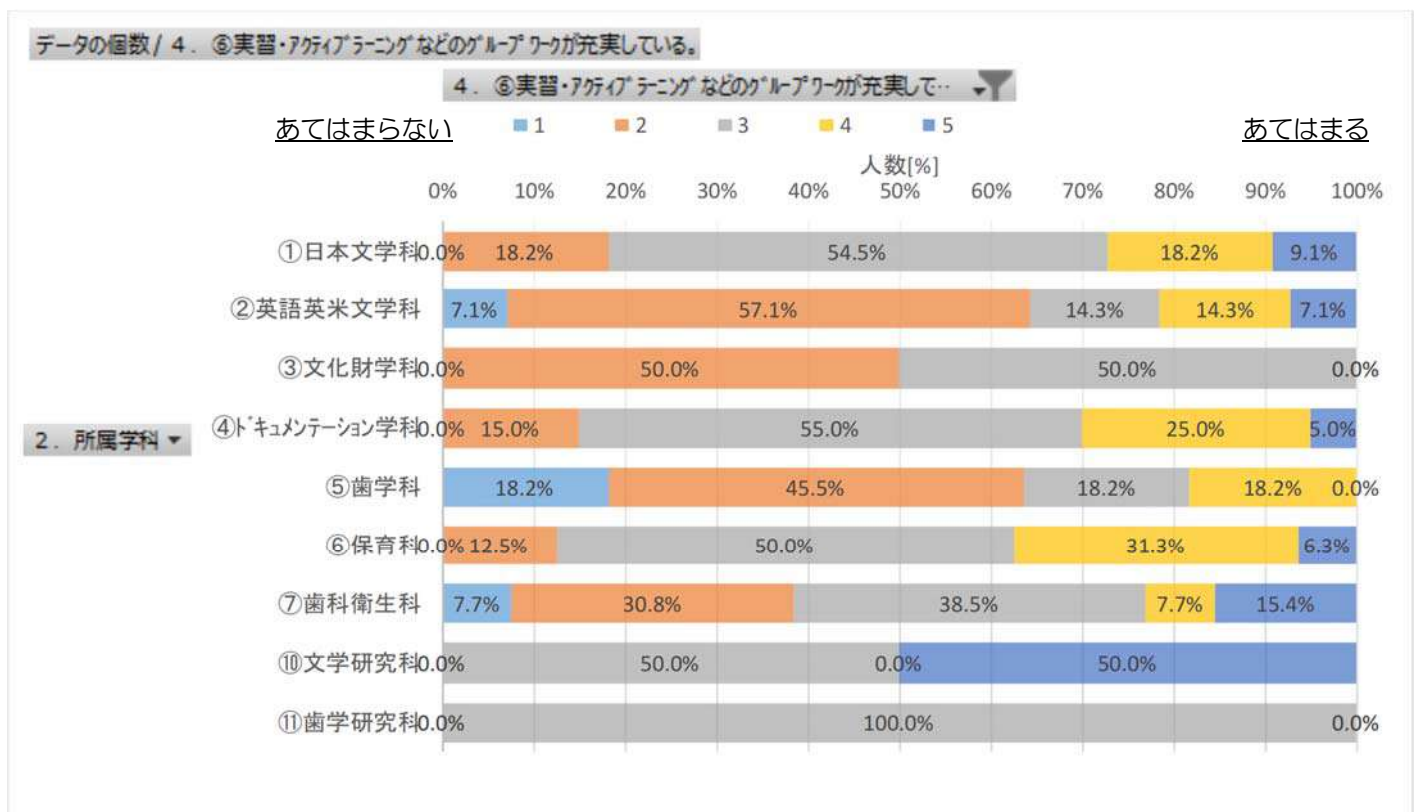




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



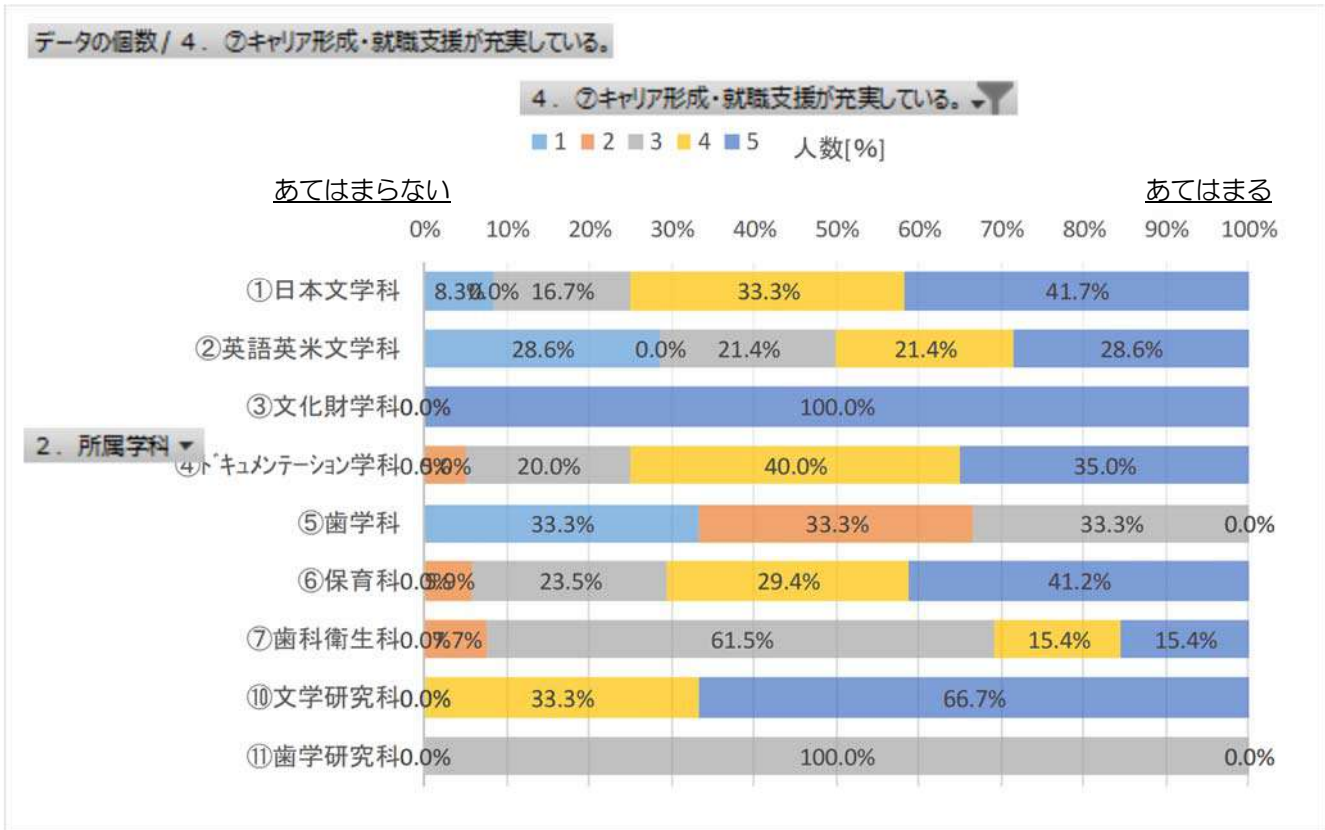
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



[分布] Q4. ⑦キャリア形成・就職支援が充実している。



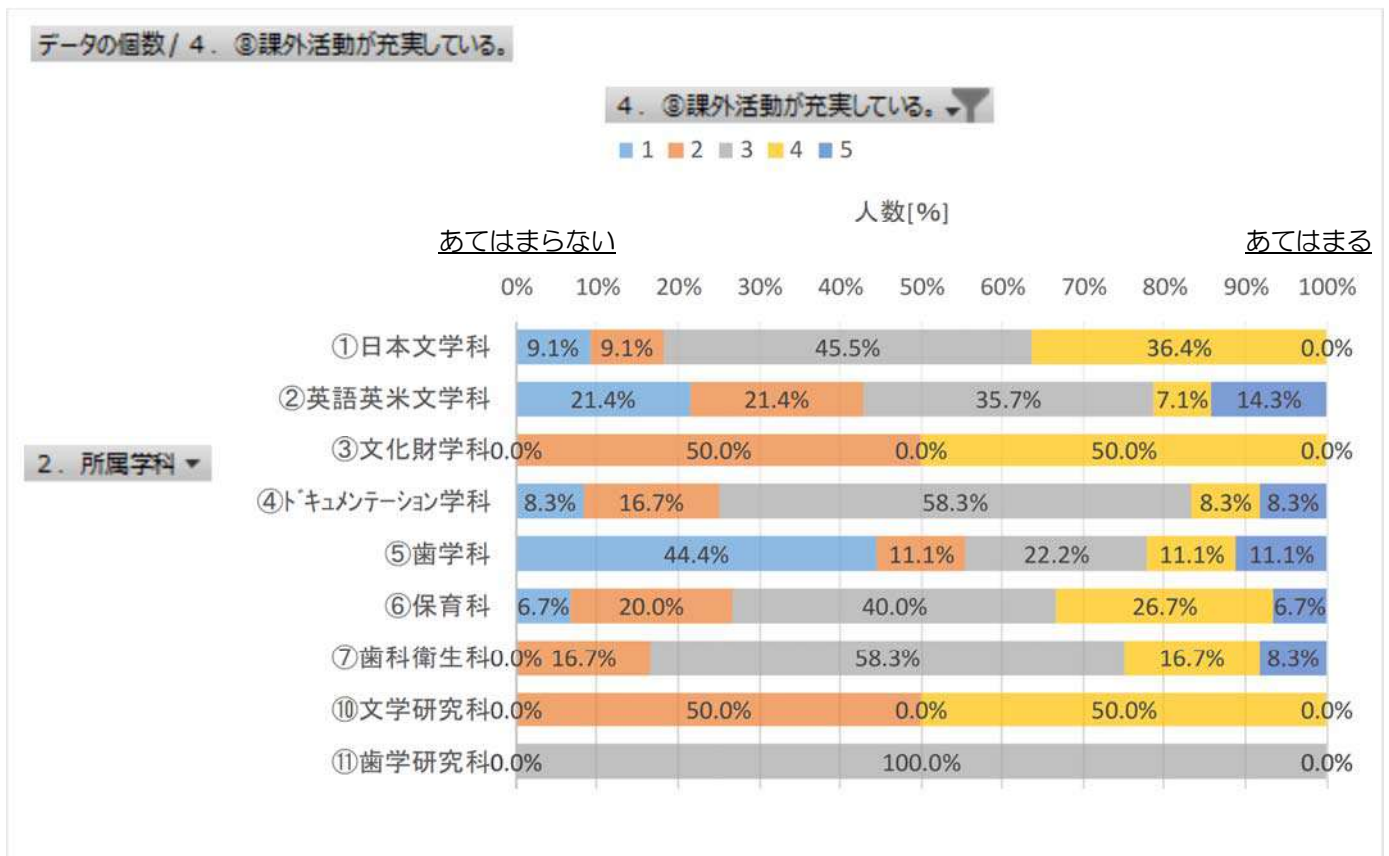
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。31.3%（24.0%）であった。



[分布] Q4. ⑧課外活動が充実している。

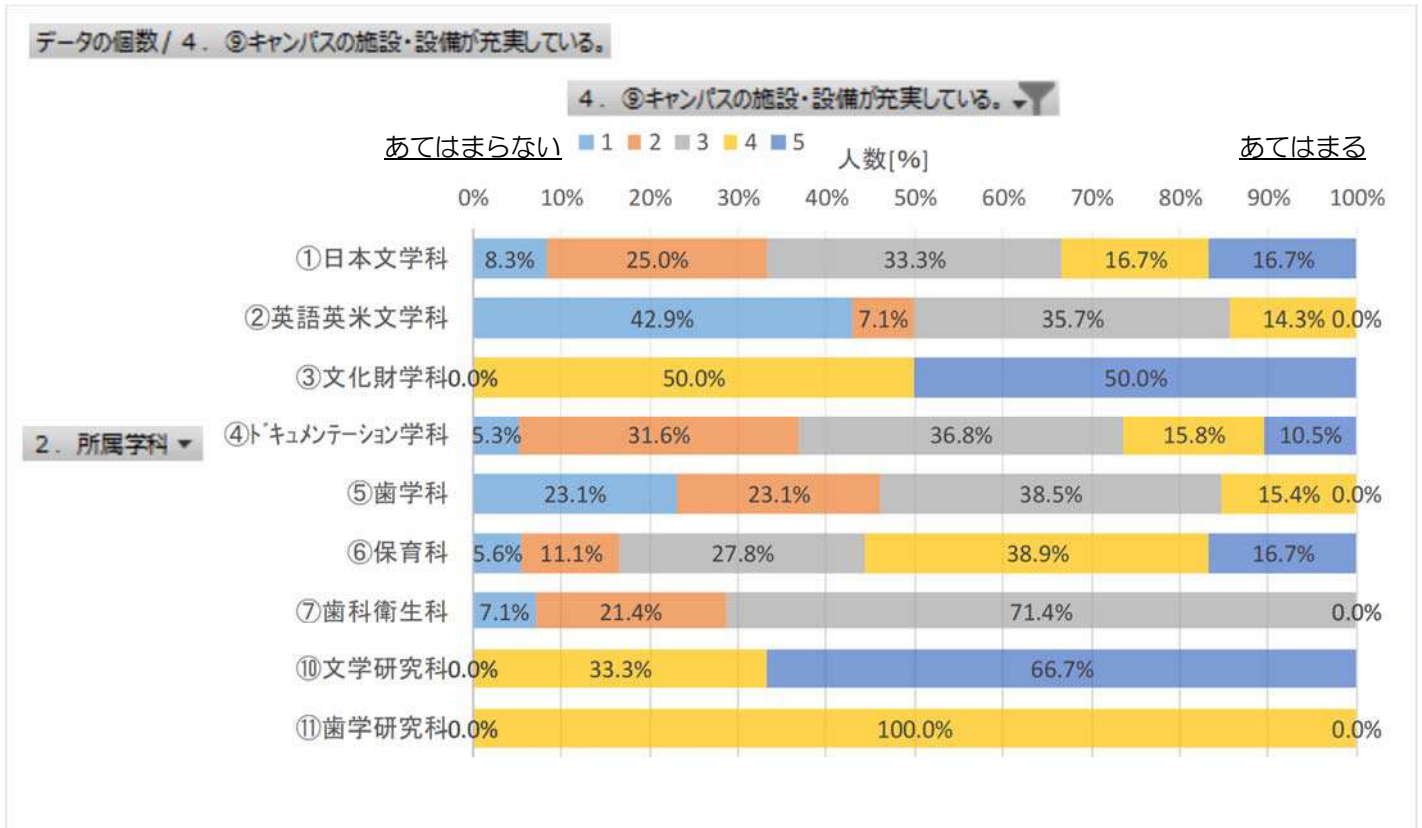


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

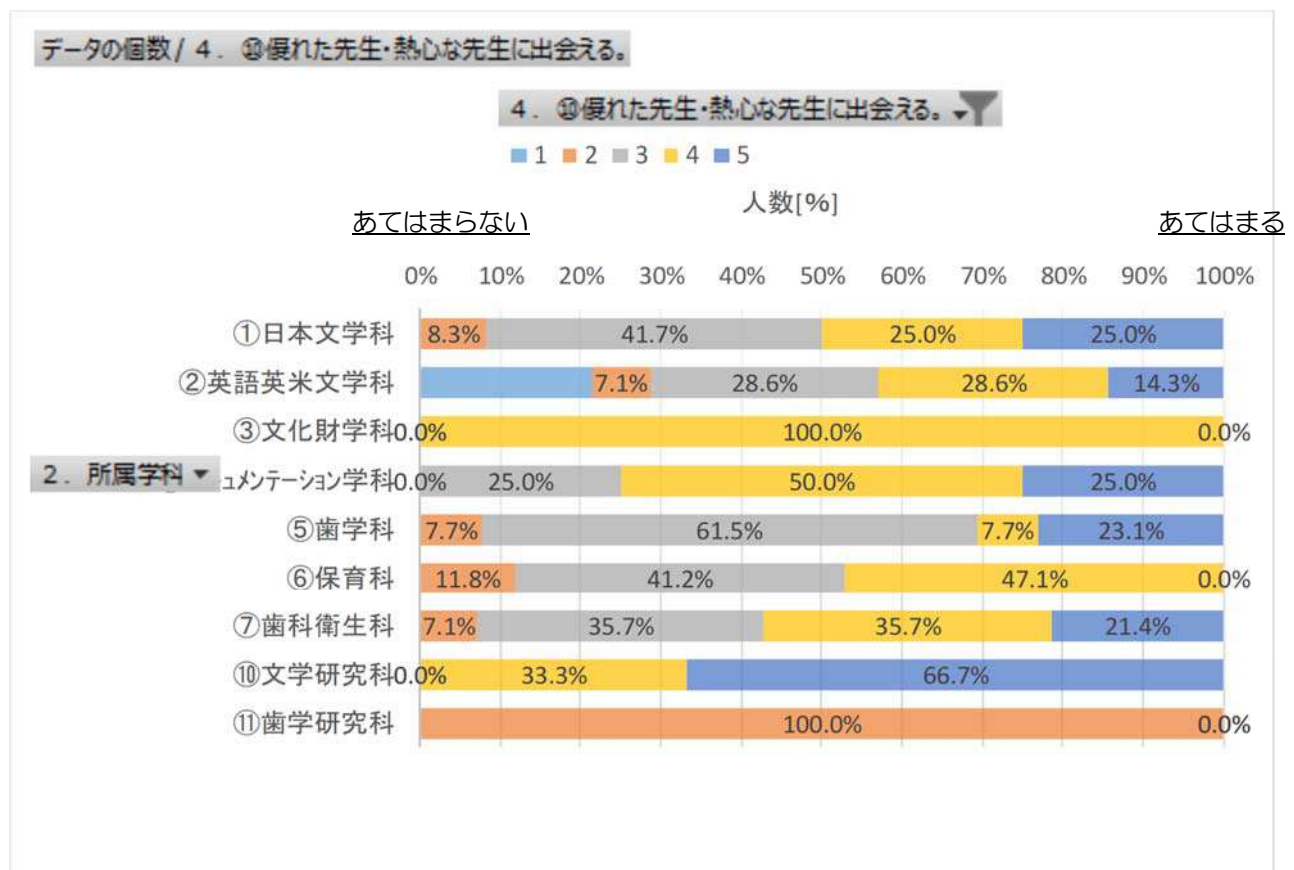




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



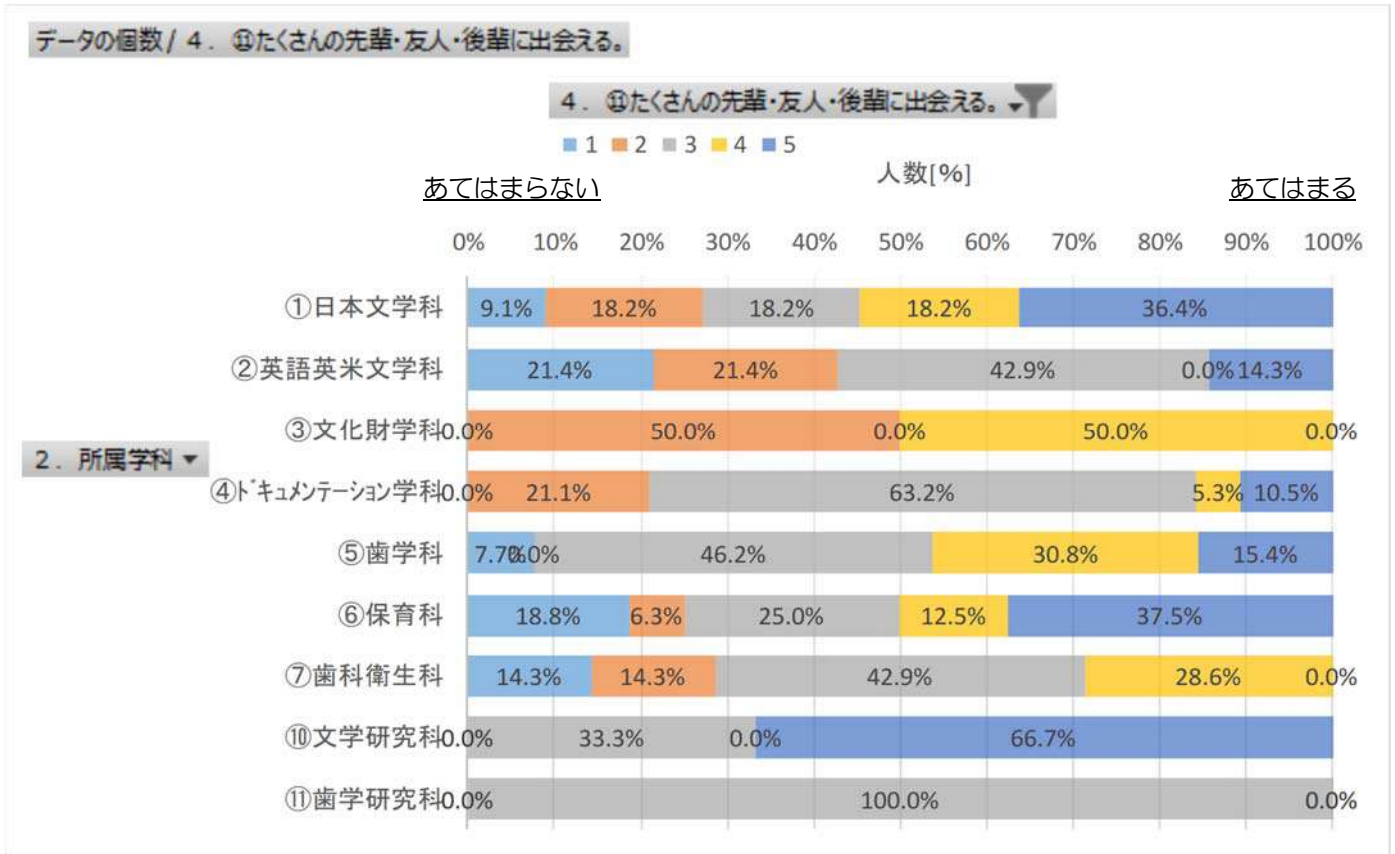
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



[分布] Q4. ⑪たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。



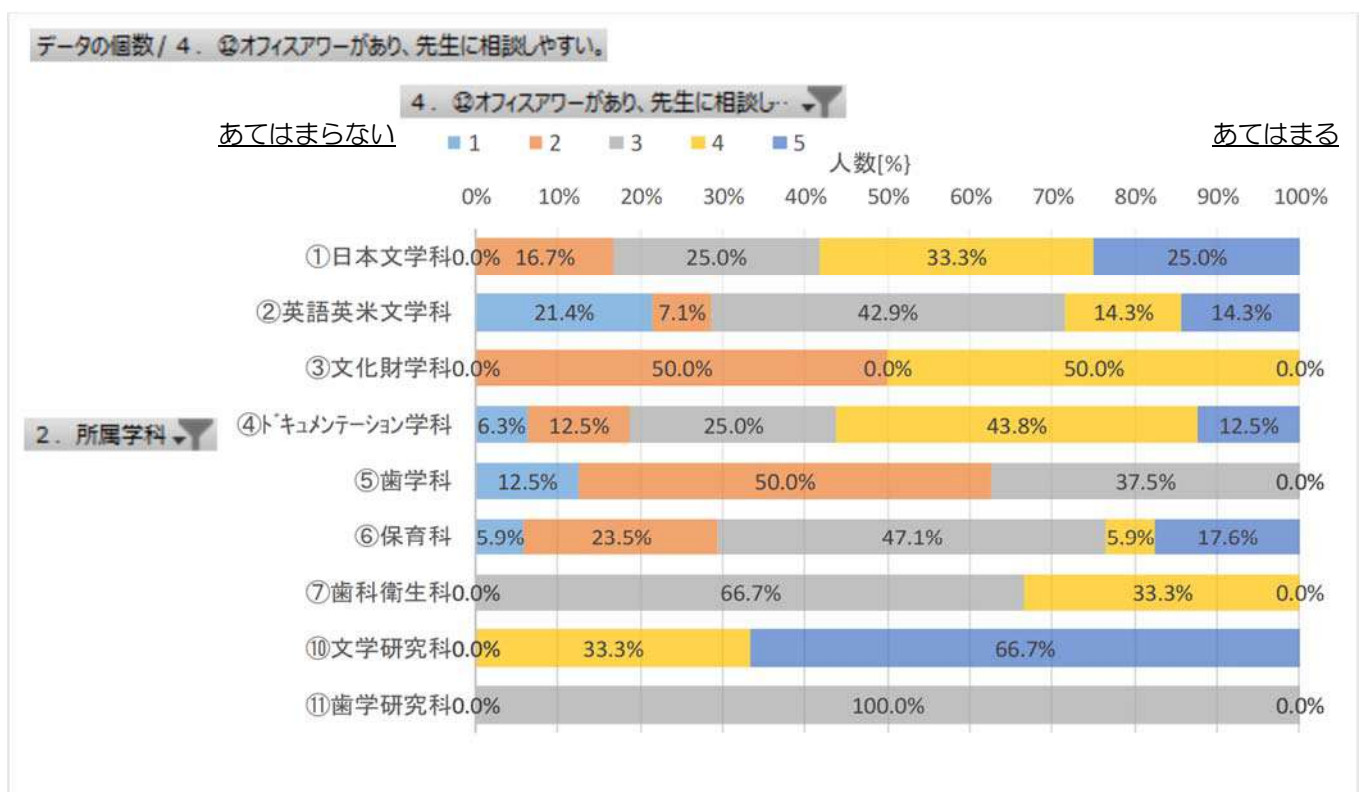
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



[分布] Q4. ⑫オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。

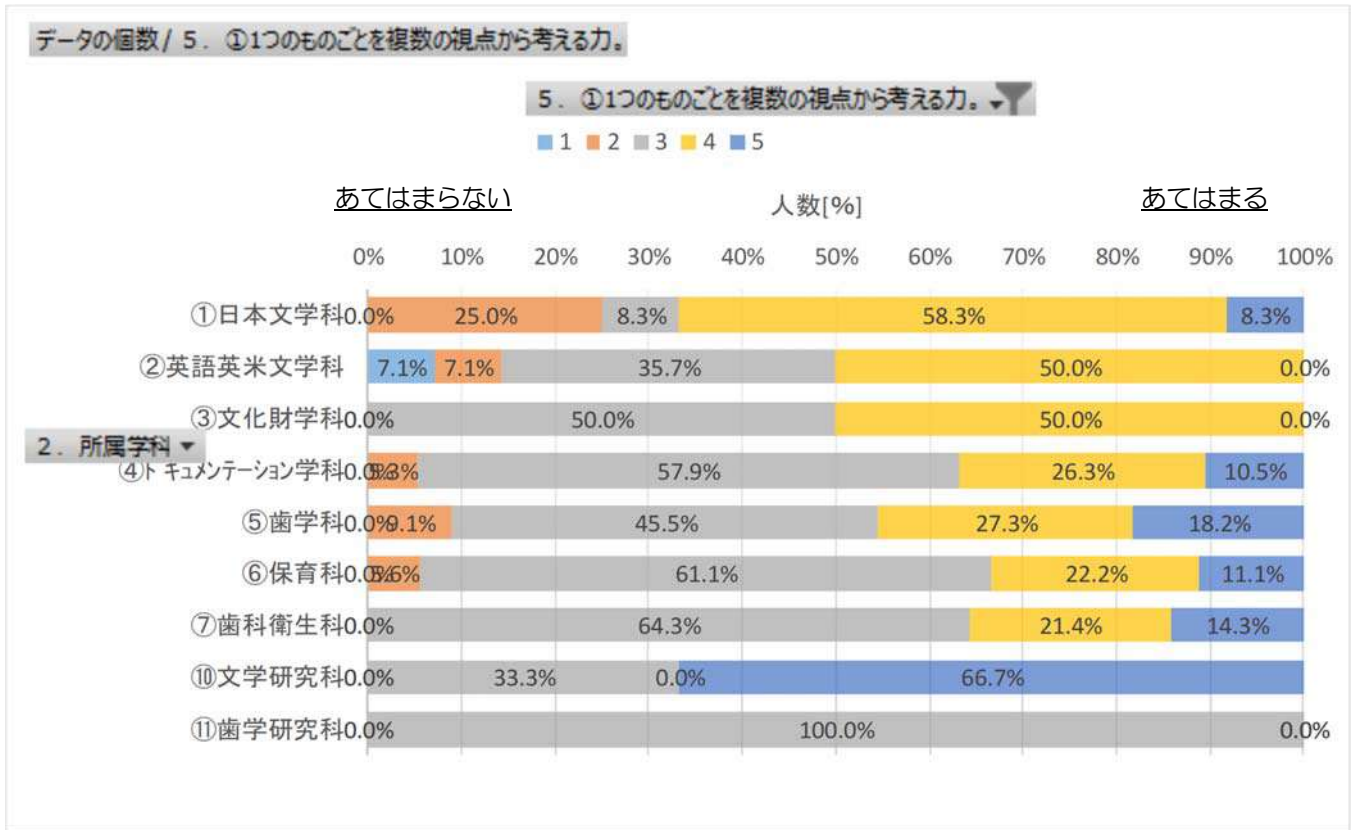


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

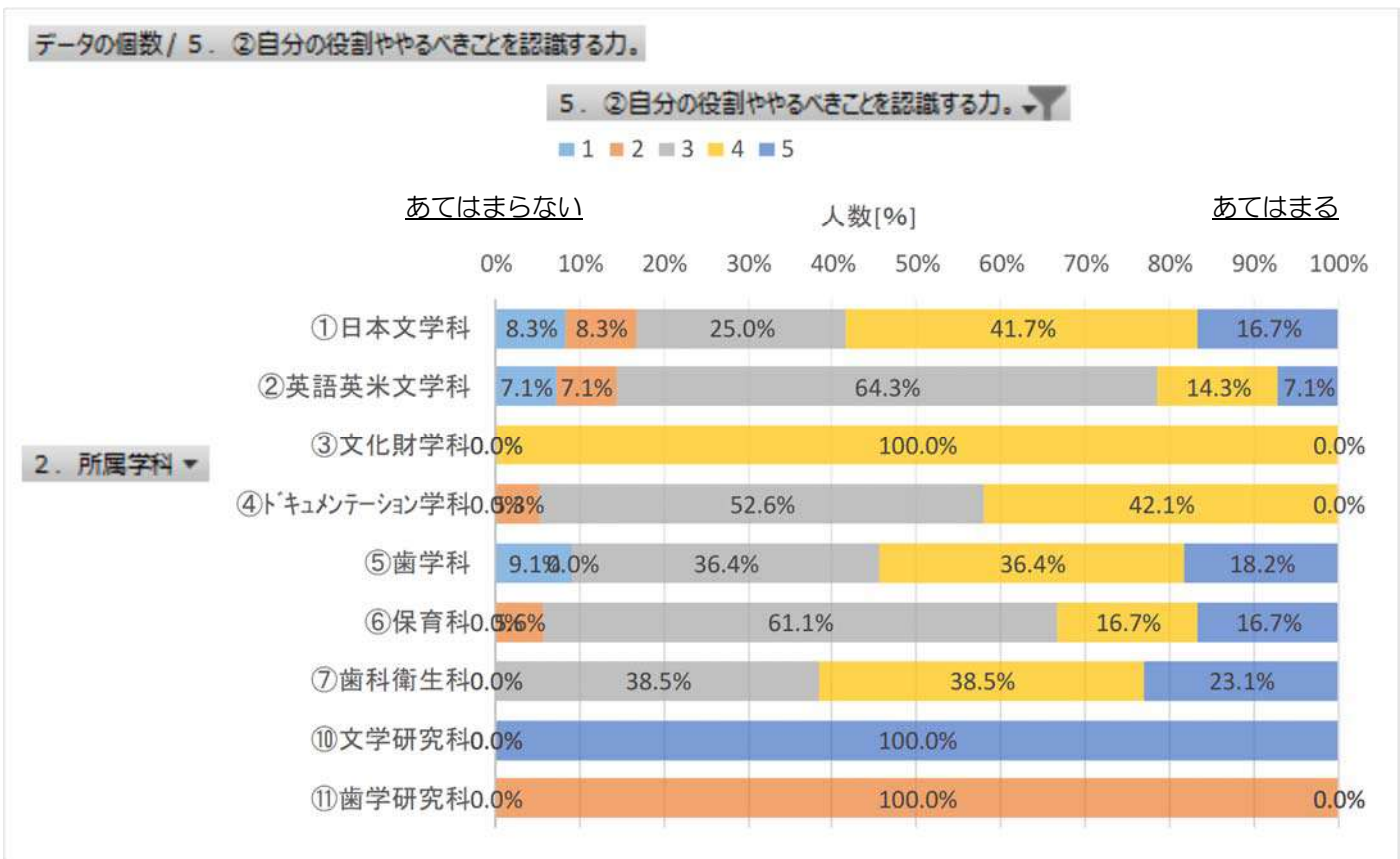




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

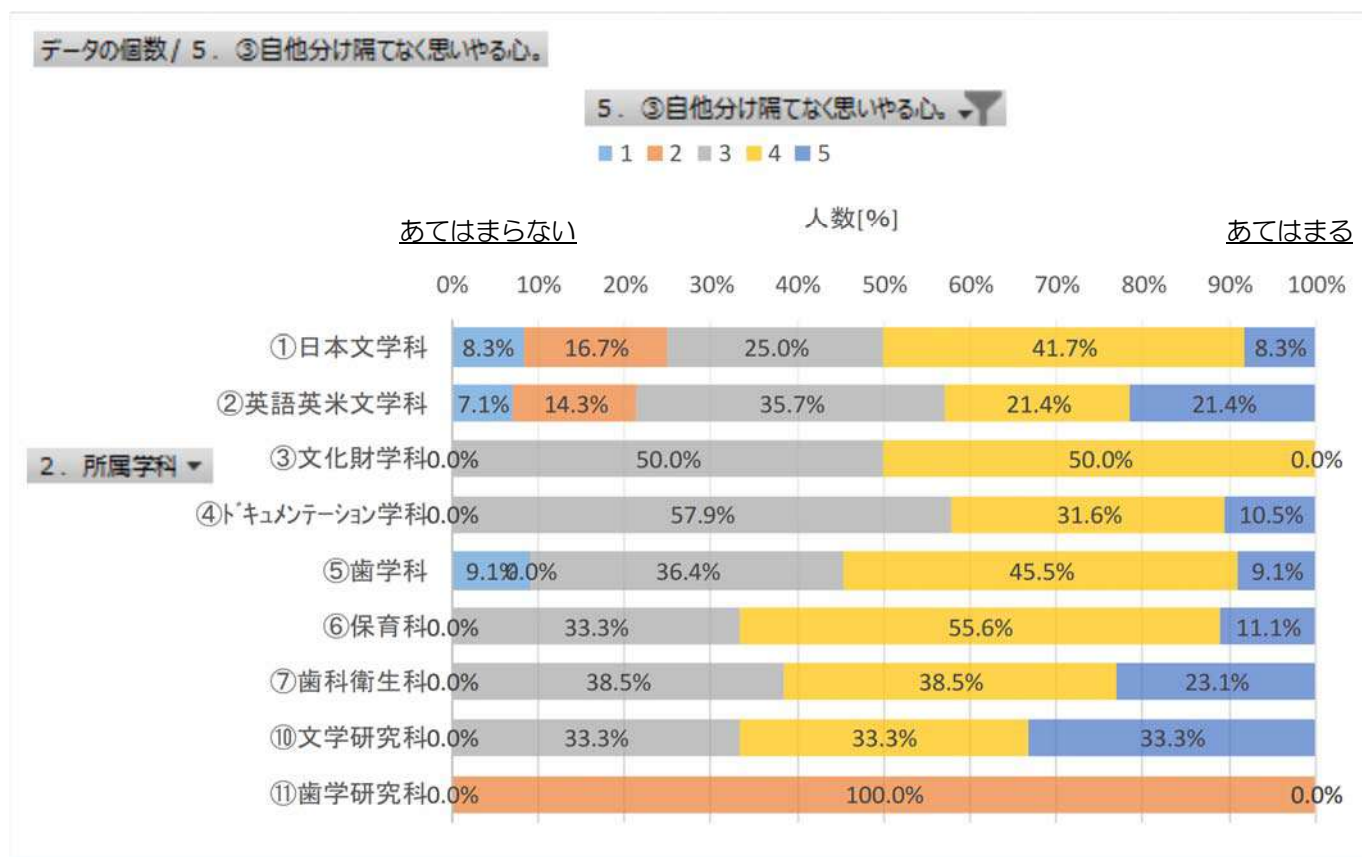


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

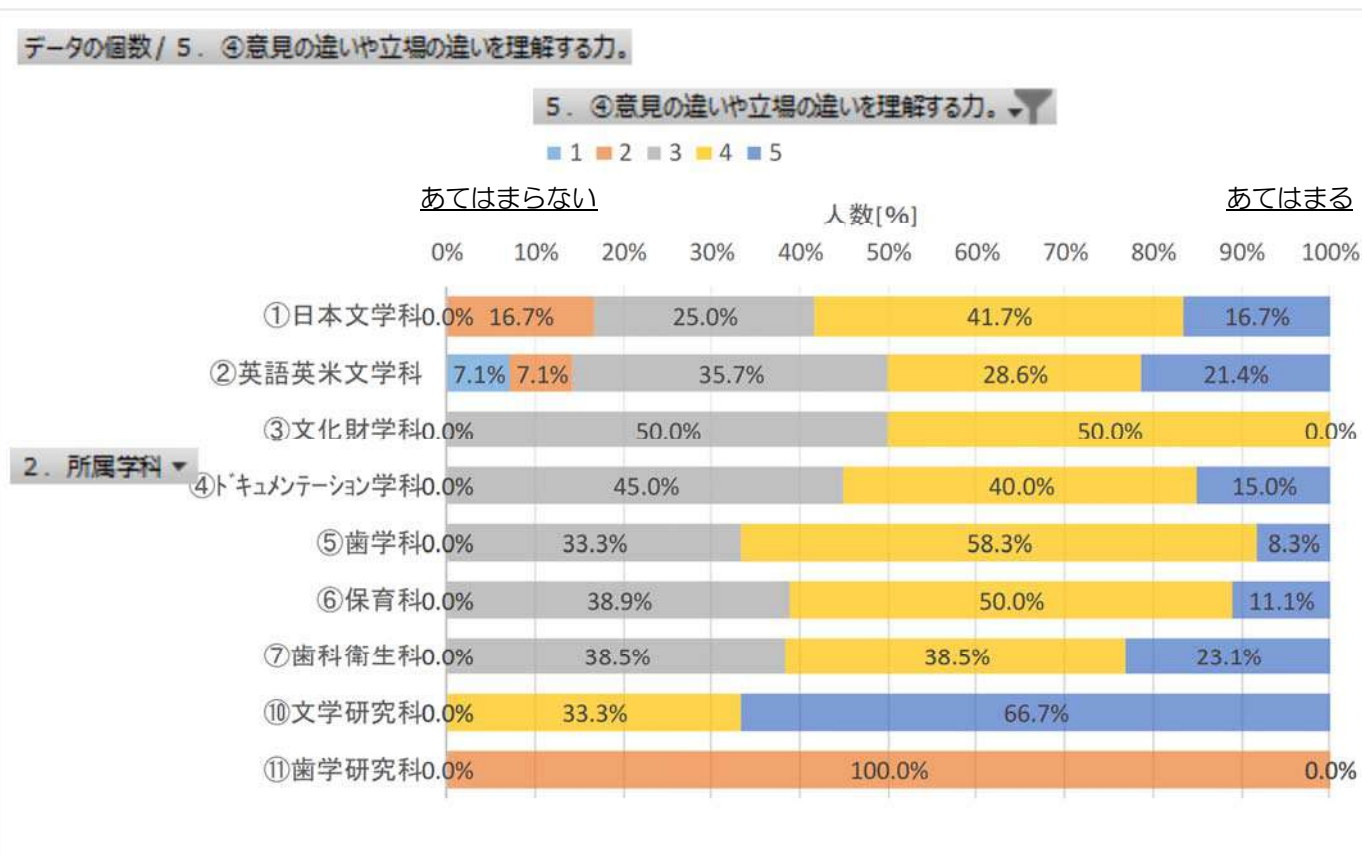




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

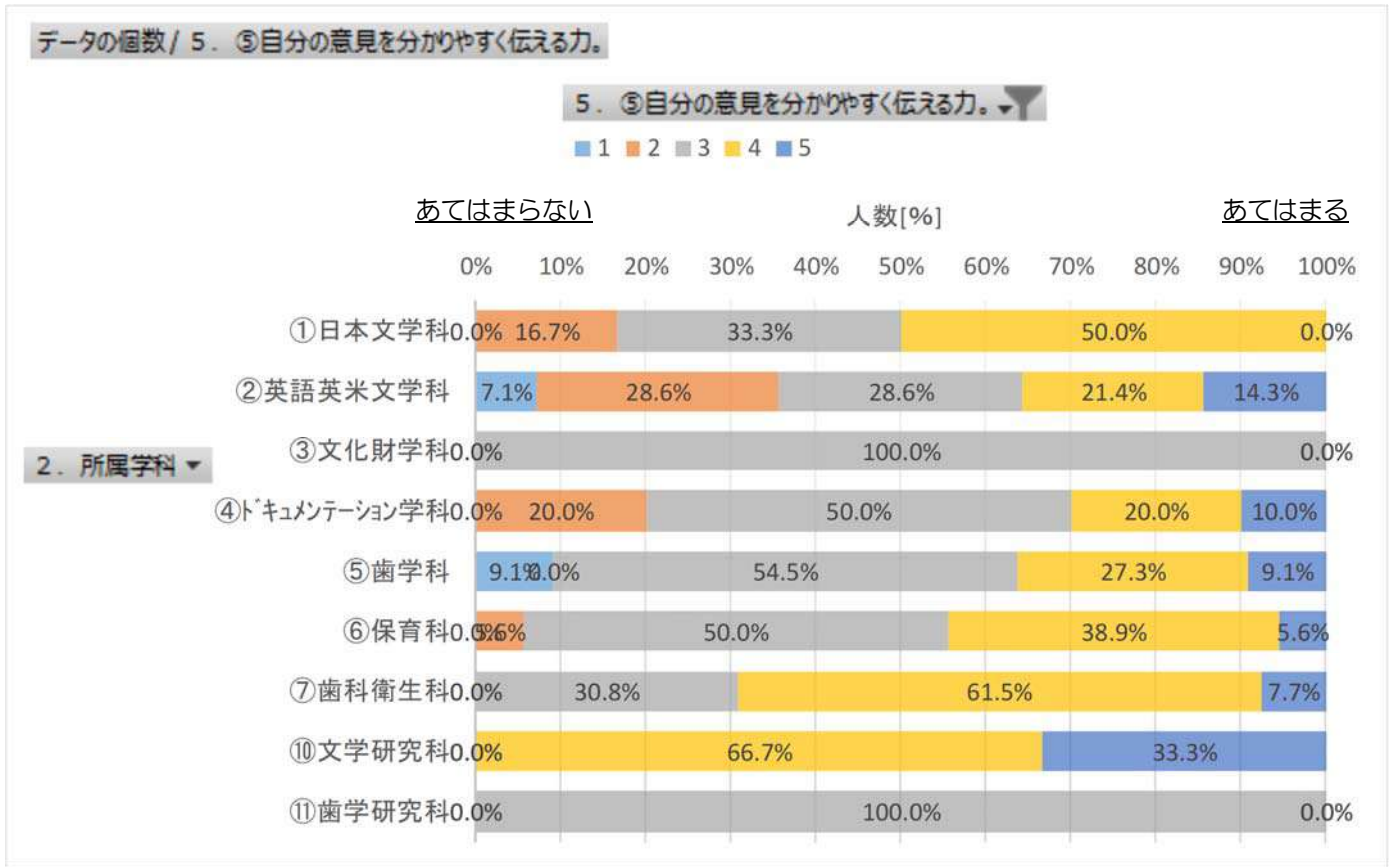


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

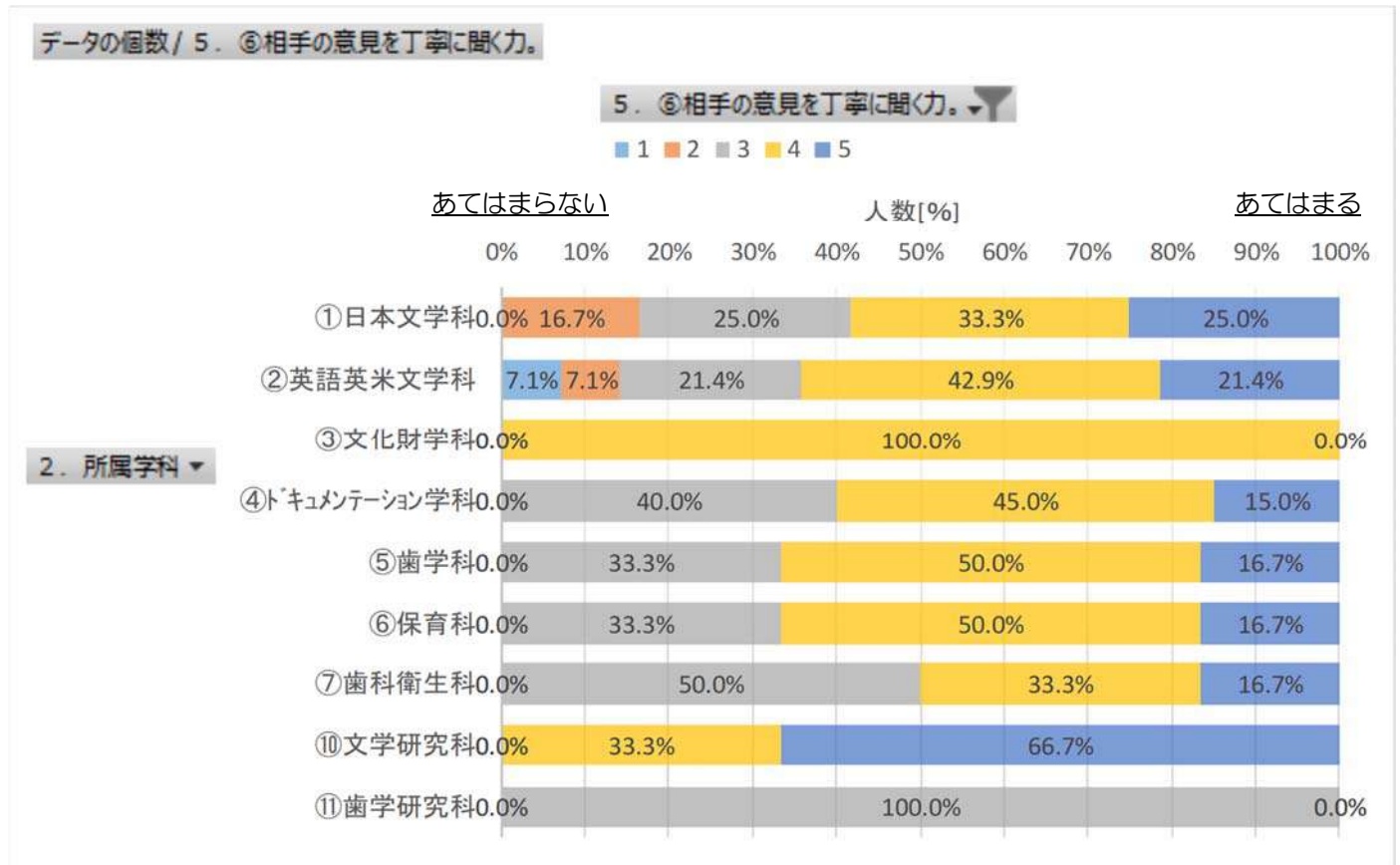




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

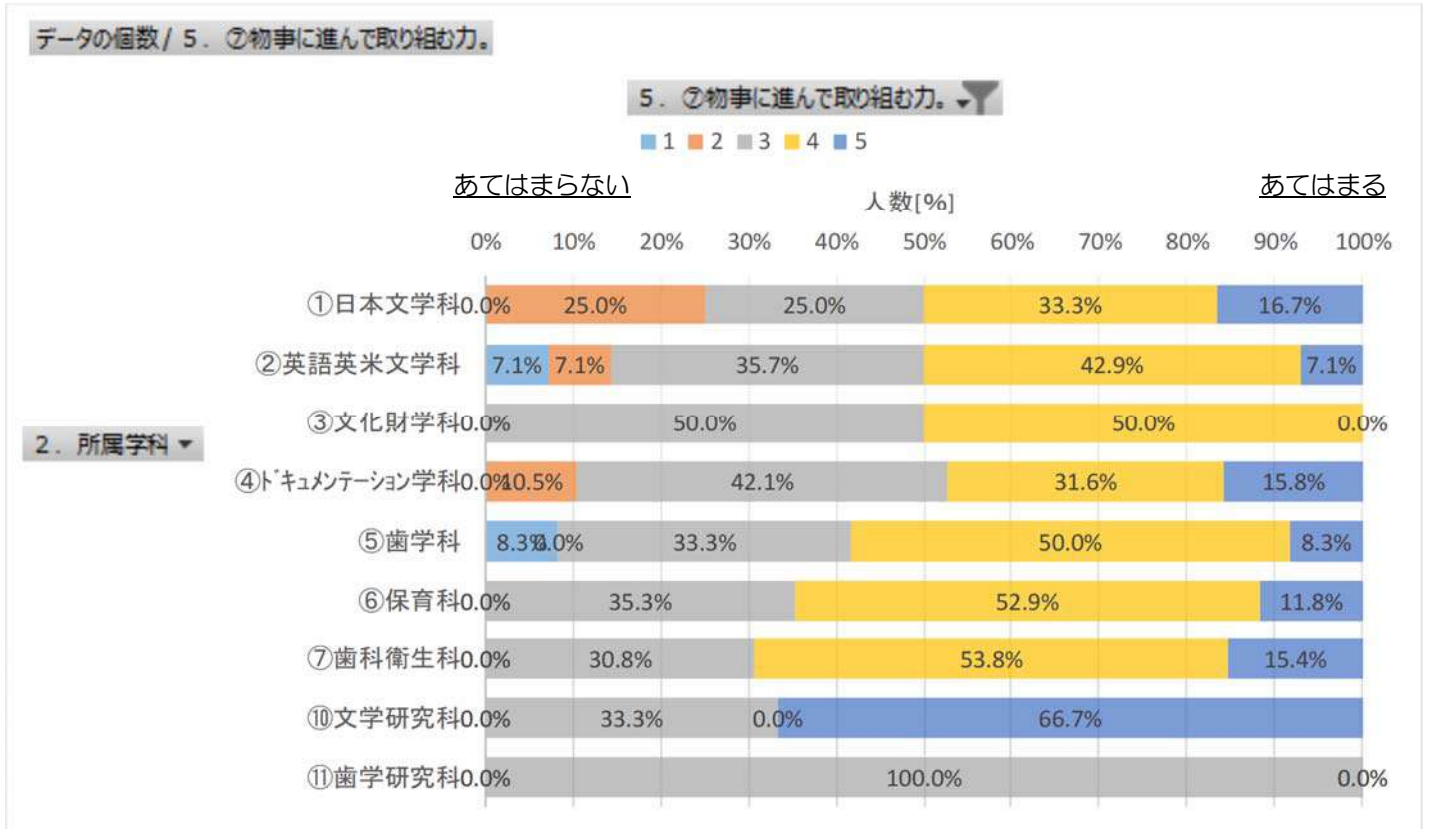


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

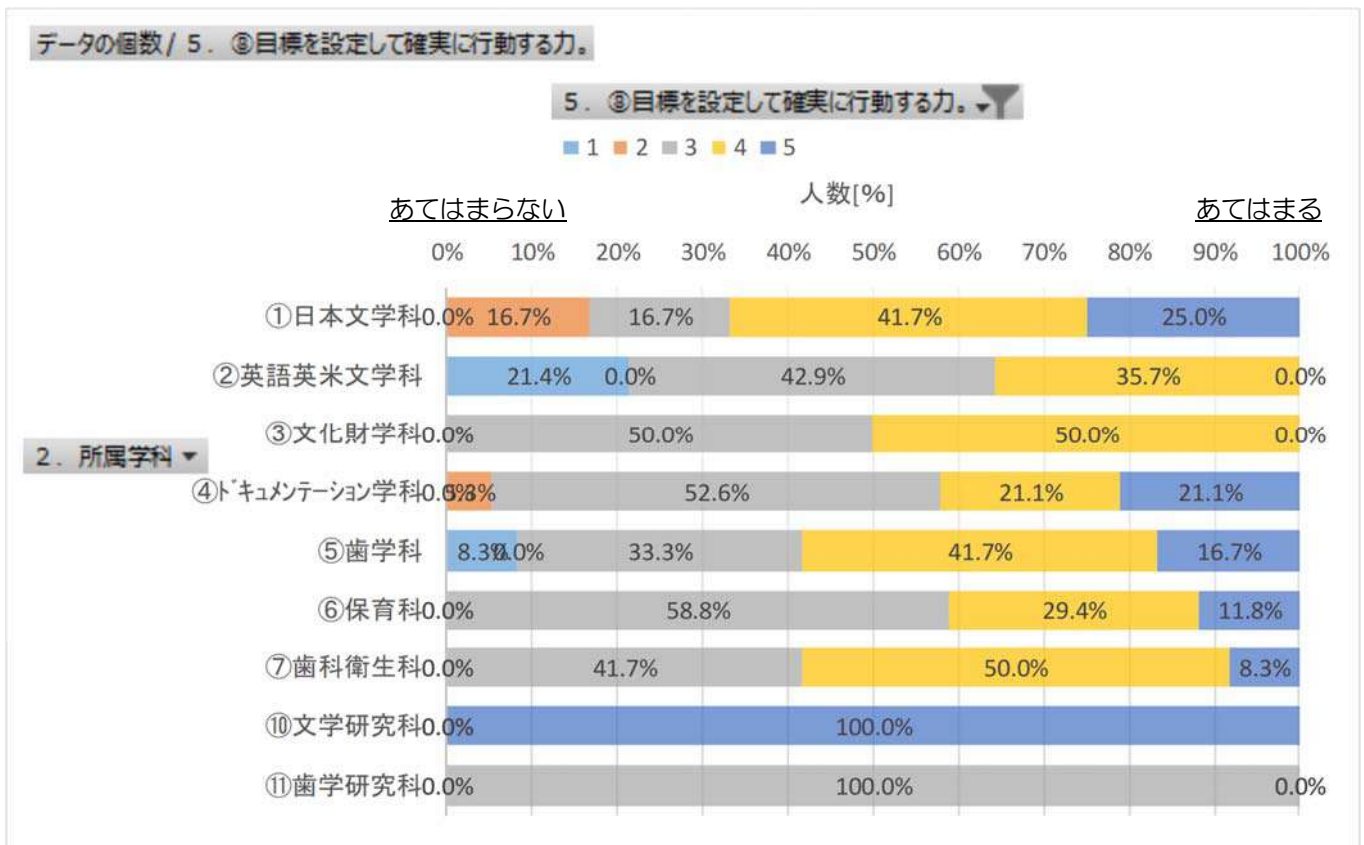




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

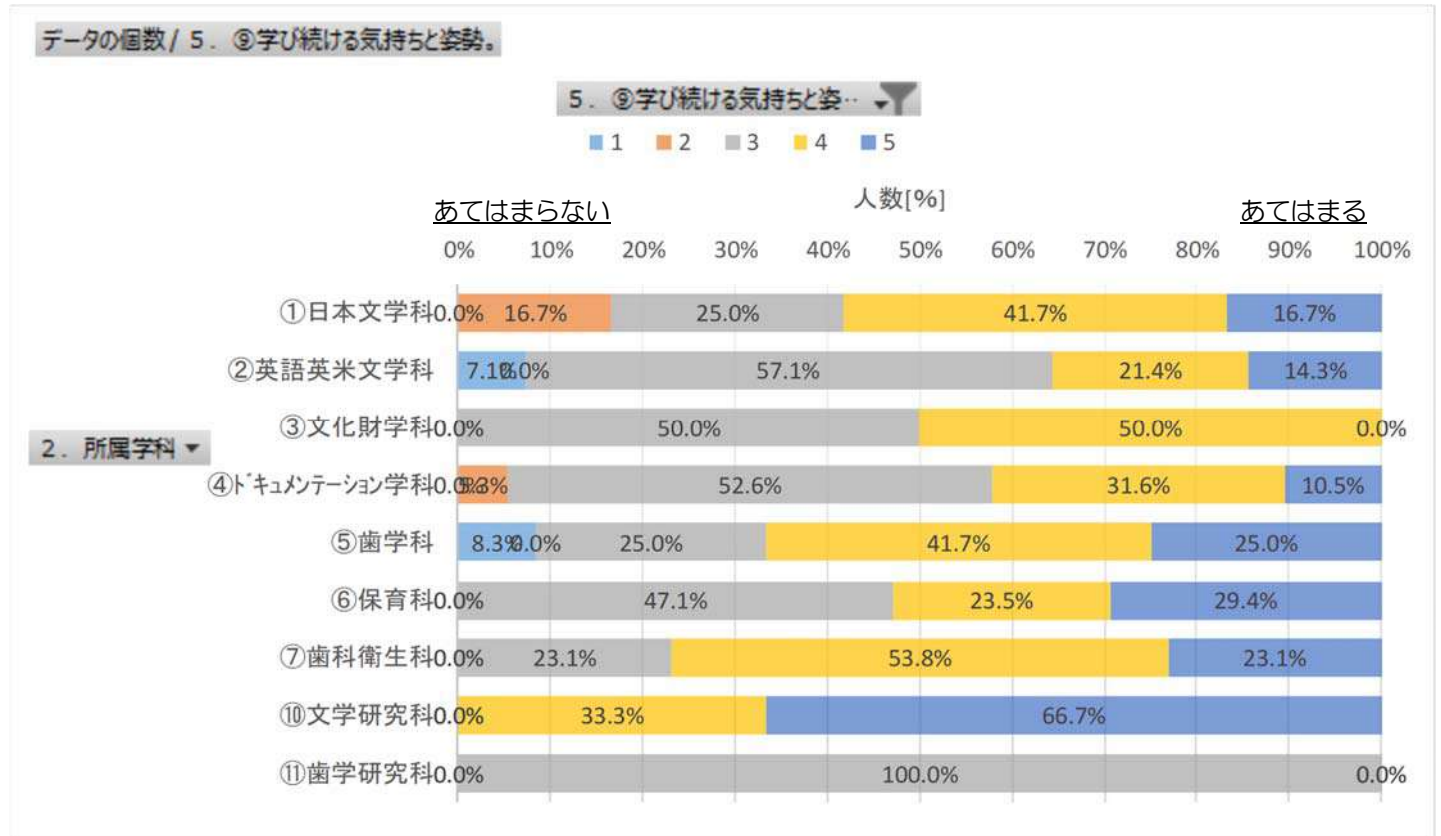


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

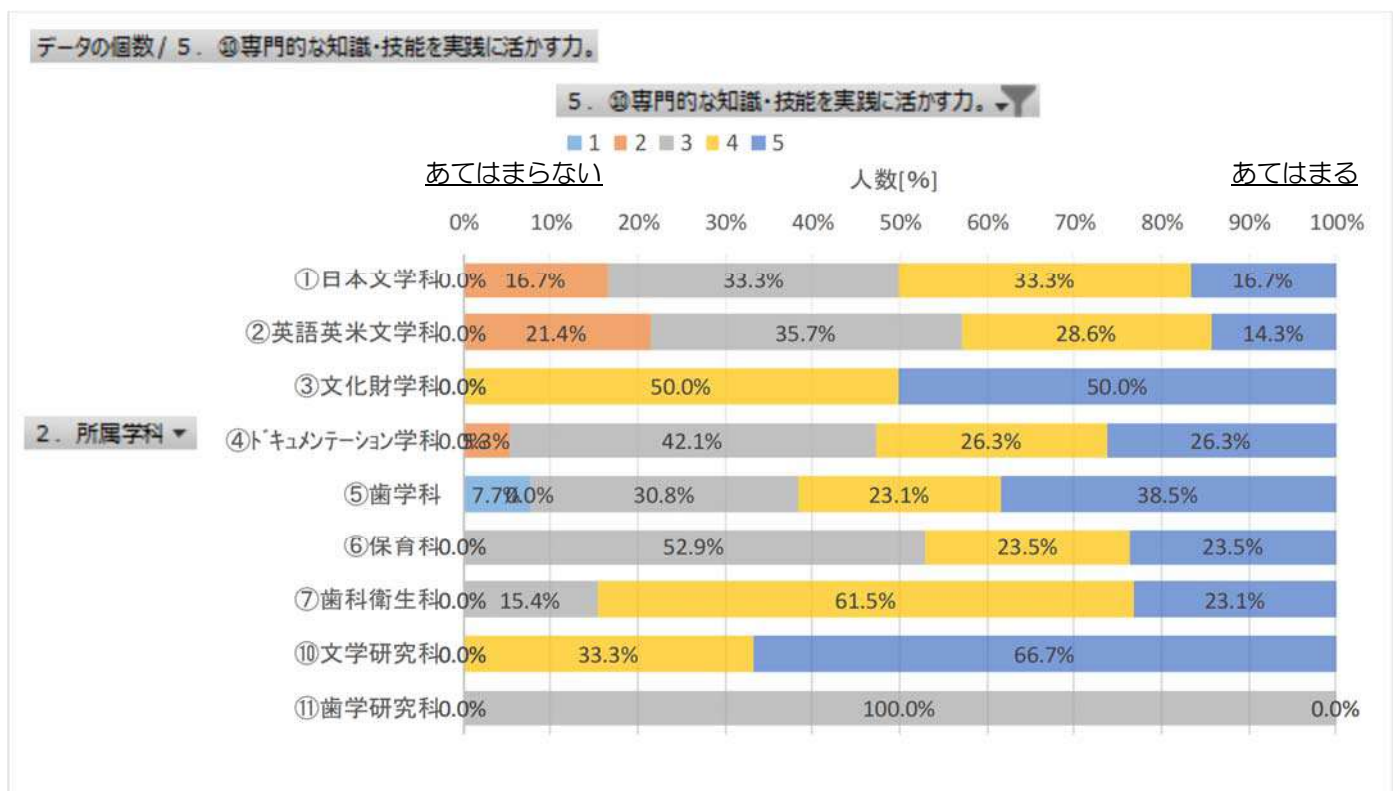




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

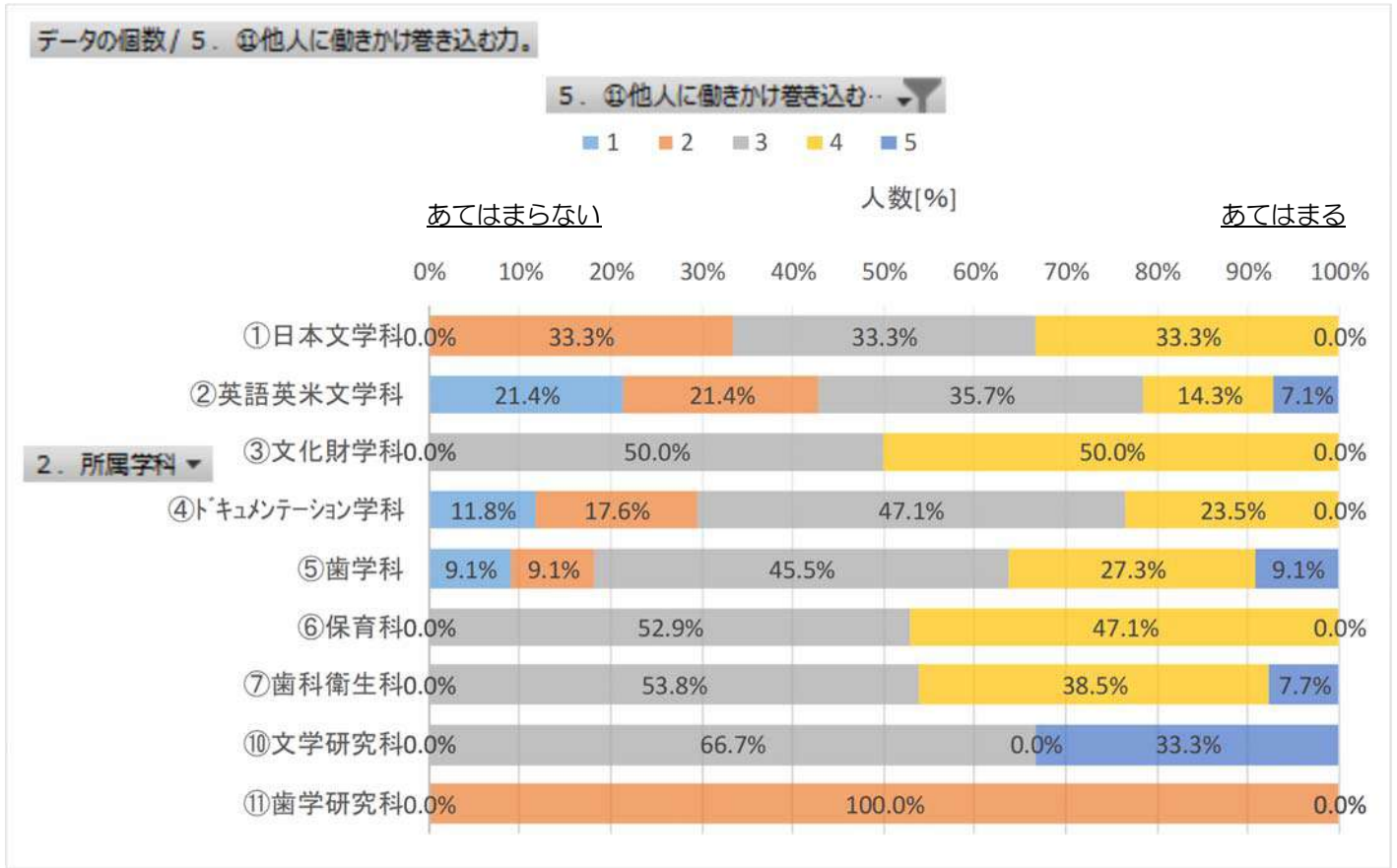


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

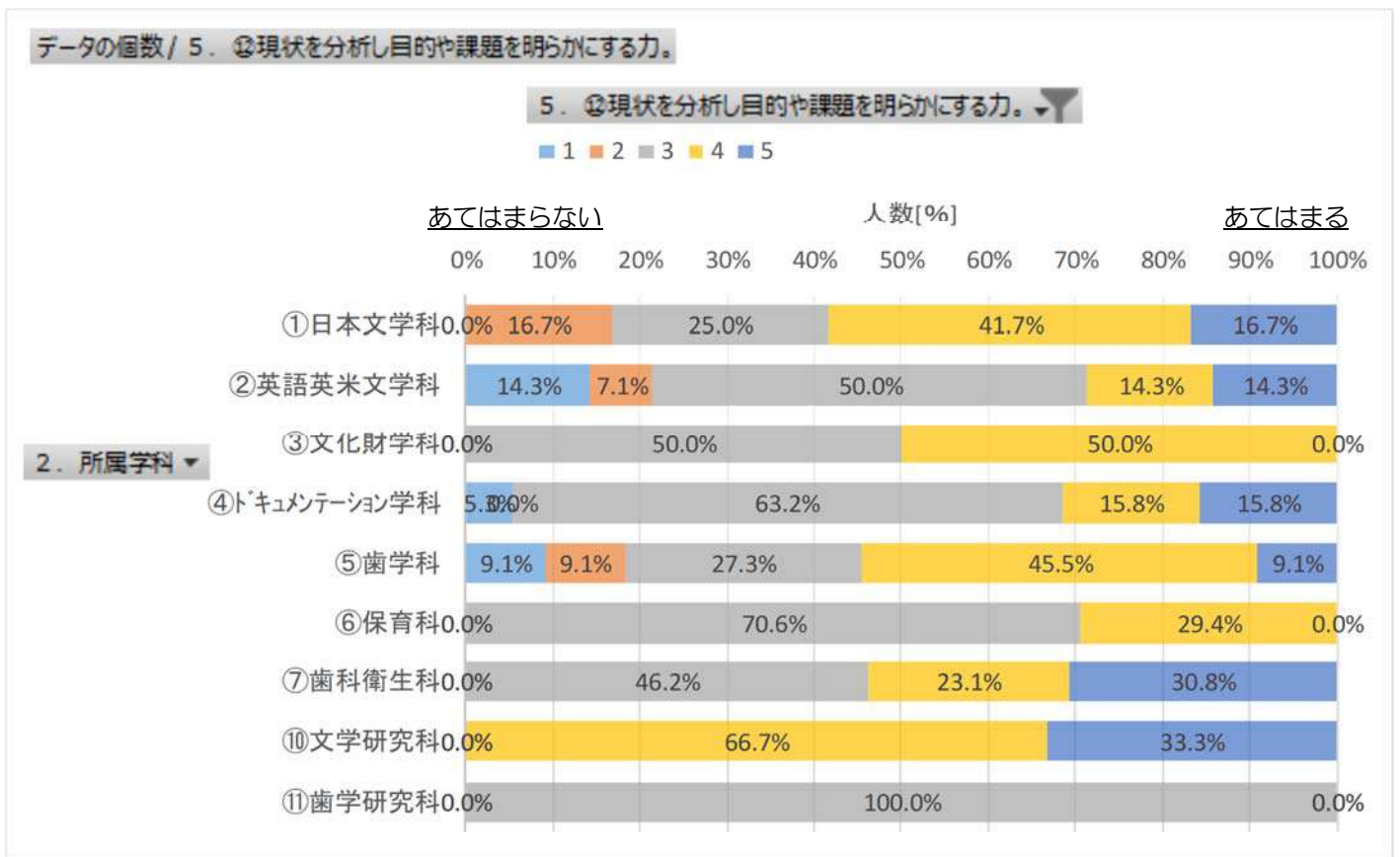




1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。

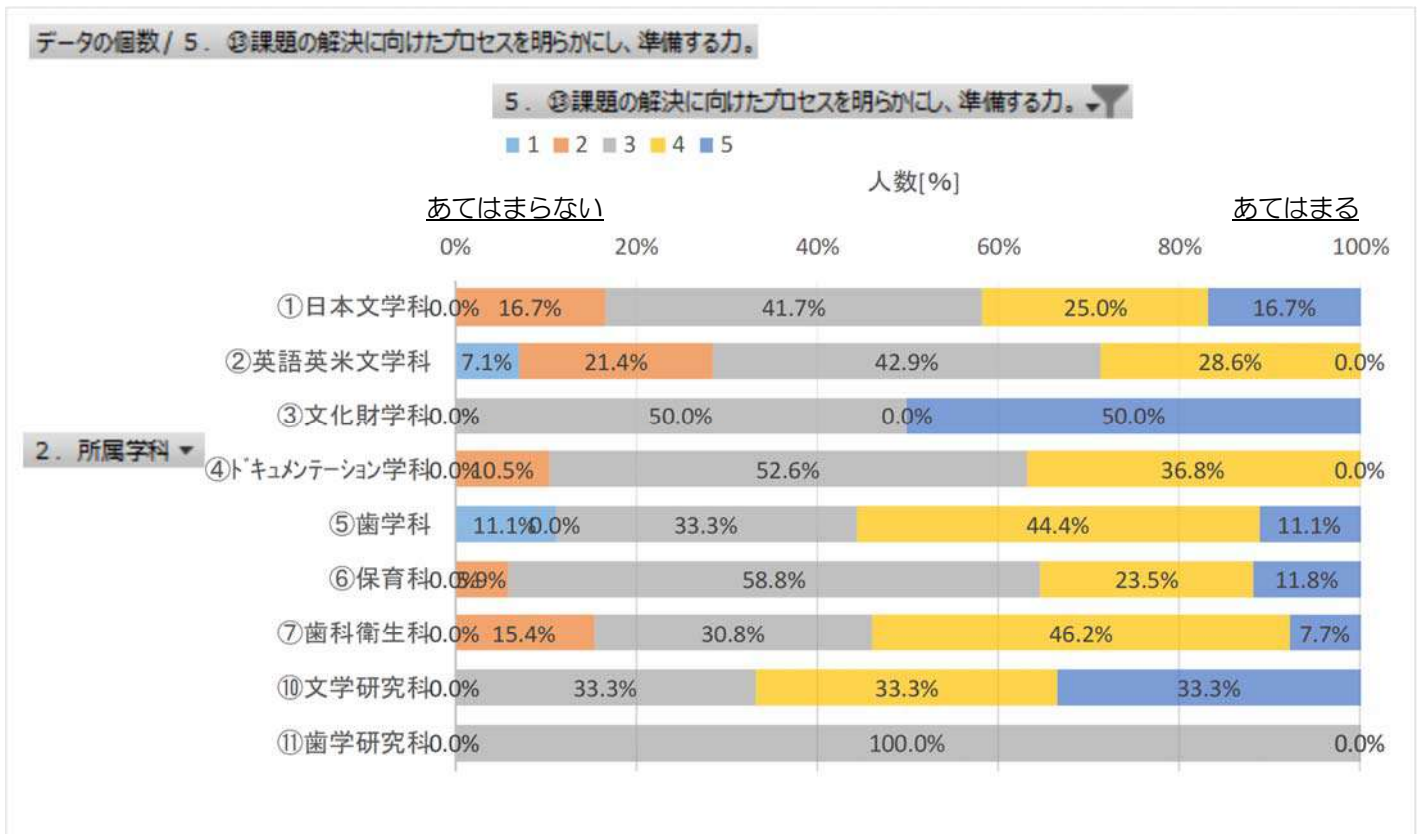


1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。





1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



Q6. 最後に本学へのご意見や後輩へのアドバイス等を自由にご記入ください。



①日本文学科

- ありがとうございました。
- とても良い学校でした。

②英語英米文学科

- 充実した学生生活を送って下さい。
- 身につくことも、学んだこともありません。卒論では、先生のヒステリックに対応しただけでした。何のための4年間だったのかわかりません。
- 卒業式中止に加え、卒業証書授与式も中止なのはあまりにも酷い。女子は特に、袴や着付けを予約していて、キャンセル料も恐らく必要になる。4年間の、そして社会人への門出の行事が一切中止になり、ショック。

③文化財学科

- 今年の卒業式は、コロナウイルスの感染の影響で中止になったのが残念な気持ちではあった。



④トキメーション学科

- 4年間、丁寧なご指導ありがとうございました。お世話になりました!
- 4年間ありがとうございました。
- 後輩向け:おぼろげでも自身が興味ある、卒論で書いてみたい分野の書籍は1週間に1冊程度のスパンで良いので読んだ方がいい。分野にもよるが鶴見大学図書館は横浜市中央図書館よりも蔵書量と蔵書の質が上回る。
- 単位取得は計画的に
- 意見:昨今のスマホカバーなどはバリエーションが多いが、その中でも手帳式である場合固定のために磁石が用いられている。そのためここに学生証を入れておくと磁気が乱れ図書館の入館にあたってエラーをよく起こすが、教員などのようにQR読み込みを採用した方が良いと考える。現在の学生証の構成的には難しい都合デザインの一歩も必要だがQRであれば読み込めなくなるというのは早々起きないためである。
- 就活のガイダンスや、先日行われた4年生の成績表配布の場など、参加必須の催しに関するお知らせがあまりにも分かりにくいことが多かったです。campus squareからのメール通知をONにしてもそもそも告知がないケースもあったり、添付ファイルが開くことの出来ない形式のものであったり、学校に来ることがほぼない卒業年度の1月以降に掲示板でお知らせをされて気付くことができなかつたりというケースがありました。在学生全員に関係のある内容は、必修授業でも告知するなどもっと確実に伝達されるような方法を取ってほしかったです。また日本文学科の先生2人ほどに授業や学生生活の相談をしたことがあるのですが、解決するどころかただ精神的に傷つけられたことがあったのも残念でした。それから、卒業式どころか学位授与式まで中止になってしまったことがこの4年間で一番残念です。一度学位授与式は執り行うと決定したのであれば、全員マスク着用、消毒の徹底などしたうえで、そのまま決行していただきたかったです。



⑤歯学科

- そもそも学生の質が悪すぎるので全てが教職員の責任ではない。もともと他大学に入れなくて入学したのがほとんどなのだから死に物狂いでやらないと、入試の段階で負けたやつにまた負けるだけ。
- 学校で自習しろという割に図書館の開館時間が相変わらず短い。土日勉強しろという割に土曜日は6時までで日曜日は閉館とは。本当に生徒に勉強させたいという気持ちを感じられない。六年生向けの自習室を作ってくれたのはいいが、2号館の小さい部屋は埃、カビの匂いがすごすぎて全く使えない。示説室や病院棟5階の教室も一部の人が占領、大きな声で話すせいでほとんどの人が利用できなかった。もっと小さい教室でいいので多くの教室を六年生用にに使わせて欲しい。
- 本学への意見は、正直、ありすぎて、書くのが面倒くさいです。

⑥保育科

- コロナウイルスのせいで卒業式がなくなり悲しいですが、お世話になりました。
- しょうがないけど卒業式しなかった-----
- あの人生最後の卒業式なんです。クラスごとで卒業式を行う形になって、それで良いと思って最初で最後の袴を着れることを楽しみにしてました。本当に楽しみにしてました。まさか1週間前に中止になったのは悲しすぎです。大学側はとっっても考えて決めたことであろうと理解はしています。すべての学部が中止になっていればまだ良かったです。何で歯科学部は行うのですか?そこに関しては理解が出来ません。周りの保育科の友達みんな怒ってます。安全を考慮して頂いたのは理解していますが、人生最後の最後の卒業式なんです。私がどうこう言ってもどうにもならないのは分かっていますが、最初で最後の袴が晴れの日に着れないんです。
- 外部講師による無視や評価へのアカハラが当たり前にあるところはおかしい。相談、支援に関する授業内で「お前らに相談なんか絶対したくないわ」などと暴言を吐かれることもあった。また、コロナの卒業式に関する対応が学部による差別のようで、中止にするなら全ての学部で一律平等な対応をとって欲しかった。この状態だとアカハラが起こるのもおかしくないと思った。



⑥保育科

- 学習とは関係ありませんが2年間という短い時間を自分たちなりに他を削って頑張ってきたつもりです。2年間同じ仲間と過ごして来ました。そういった最後のみんなでわかちあう機会を取り上げるのは良くないと思います。誰のせいでもないですが歯学部だけができると言うのはおかしいです。歯学部できるのであればほかの学部もできるはずです。全学部中止でないと認められません。歯学部が大学に貢献してる存在だからでしょうか。
- 卒業式中止はまじない。
- 保育科というのもあり、これからのことを考えるとコロナに感染してはいけないので卒業式中止という判断は間違っていないと思いますが、卒業式なくなった事がとてもとてもとても残念です。卒業証書授与式だけは、各教室で時間をずらしてでもやるべきであったのではないかと思います。

⑦歯科衛生科

- 食堂や教室以外に自由に使える、昼食を食べたり自習できるスペース(カウンターテーブルのような1人でも座れる場所や4人ぐらいで話せるテーブル席)が欲しいと思いました。
- 学内の工事が始まる前にもっと事前に連絡があるとよかった。急にどこの教室が使えなくなる、などそれまであった環境が突然なくなると困惑する。また、5号館の紙コップの自販機の紙コップの補充をもう少しこまめにしてほしい。水が欲しくても紙コップがないことで出ないことが多々あった。学科によって使う教室、環境が異なるので大変かもしれませんが、それぞれの学習環境に配慮のほどお願い申し上げます。
- 証書授与式はせめてやりたいです。お願いします。
- 卒業式中止はひどいです。卒業証書14日前に届くようにして欲しいです。答え合わせは集まったのに歯科衛生科だけ集まるだけの卒業式なのに中止しないでください。

まとめ



2016年度より始まった卒業時調査は、学生の満足度や学修成果をはかること、並びに本学に対する意見を求めることを目的として実施されている。

2019年度は新型コロナウイルス感染症対応により、卒業式はやむを得ず中止となり、卒業式当日に実施してきた本調査はWebのみで実施することとなった。

周知する期間が限られ、実施期間も一週間程度であったが、全体で10%程度の回答率を得ることができた。日頃より学習支援システムmanabaを利用する機会のあった学科については、他の学科よりやや回答率が高くなる傾向にあった。また、卒業生が社会に巣立つにあたり感染防止を優先させることとなったものの、直前の卒業式及び学位記授与式の中止によって、満足度の低下がみられることは想定されていた。

学生の自由記述で書かれた項目については、後輩へのアドバイス等も含まれるため、例年在校生に開示している。また、学生から指摘のあった項目については、学生からの貴重な意見として今後の学生支援の改善につなげることで、後進の学生にとって充実した学生生活を送ることができると考えられる。